

別紙

I．事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 避難所看板設置工事	始良市	2,222,000	2,222,000	総事業費 2,222,000

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 避難所看板設置工事					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		始良市					
交付金事業実施場所		始良市蒲生漆ほか3件					
交付金事業の概要		現在多くの指定避難所の案内看板は，合併以前の看板が設置されており，統一性がなく，老朽化が進んでいる箇所も存在しましたが，電源立地地域対策交付金を活用し，指定避難所に新規看板の設置及び張替えを行いました。 (工事内容) ・新規看板設置1基・撤去及び新規看板設置1基 ・看板張替箇所 2基					
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		始良市地域防災計画（令和3年度改定） 第2編一般災害対策編 第2章災害応急対策 2 避難所の指定 1 指定避難所の指定等 (3) 指定避難所等の周知 ③ 避難所として指定した施設等については，市民にわかりやすく当該施設に表示しておく。					
事業開始年度		平成30年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由		避難所看板設置工事の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	
		市民に分かりやすい避難所看板及び避難所誘導看板の整備率100%	(整備済看板数/要整備看板数) × 100	成果実績	%	令和5年度	
				目標値	%		100
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		避難所看板設置の終期の翌年度に評価を実施					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	看板の統一化により，始良市民にとって見やすく分かりやすい看板となりました。 引き続き，避難所として指定した施設等については，市民に分かりやすい表示を行い，指定避難所の周知に努めます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	避難所看板の設置箇所数	活動実績	箇所	7	8	4
		活動見込	箇所	7	8	4
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費	4, 336, 000	5, 214, 000	2, 222, 000	平成30年度～令和4年度の総事業費 23, 852, 000		
交付金充当額	4, 336, 000	5, 000, 000	2, 222, 000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4, 336, 000	5, 000, 000	2, 222, 000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	避難所看板設置工事	指名競争入札	株式会社美光社（始良市）	2, 222, 000		
交付金事業の担当課室	始良市総務部危機管理課					
交付金事業の評価課室	始良市総務部危機管理課					

別紙

I．事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 陶夢ランド多目的ホールLED 化工事	始良市	2,352,900	2,352,900	総事業費 2,352,900

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 陶夢ランド多目的ホールＬＥＤ化工事					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		始良市					
交付金事業実施場所		始良市加治木町小山田地内					
交付金事業の概要		本施設は指定避難所及び物資集積拠点施設になっている施設であり，防災力の向上を図り避難者に対して安心して生活できる環境を強化するため，電源立地地域対策交付金を活用し，多目的ホールのＬＥＤ化工事を実施しています。 （事業内容） 室内照明のＬＥＤ化工事（高天井DL2000型 下面開放型11台）					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		始良市地域防災計画（令和3年度） 第2編一般災害対策編 第1章災害予防 第9節 避難体制の整備 1 避難所等の指定・確保，安全性の点検 2 避難所等の確保と整備 (3) 避難所に指定した建物には，避難生活の環境を良好に保つよう日頃から整備に努めるものとする。 特に女性や高齢者等の避難生活に配慮した環境の整備に努める。					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		避難生活の環境を良好に保つためのＬＥＤライトの整備率100％	（整備済ＬＥＤライト/要整備ＬＥＤライト）×100	成果実績	％		
				目標値	％	100	
				達成度	％		
		評価年度の設定理由					
		ＬＥＤ工事の終期の翌年度に評価を実施					

		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金の活用により，地域住民が避難時に安心して避難できる施設として，環境整備の強化を行うことが出来ました。 次年度に向けた改善として，避難場所である多目的ホール，ロビー，トイレの照明等，施設内のＬＥＤ化を進めることで，更なる環境の整備を図ります。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績		活動指標		単位	令和4年度		
		陶夢ランド多目的ホールＬＥＤライト数	活動実績	箇所	11		
			活動見込	箇所	11		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和4年度					備考
総事業費		2,352,900					
交付金充当額		2,352,900					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		2,352,900					
交付金事業の契約の概要							
		契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
		室内照明のＬＥＤ化工事	指名競争入札		株式会社やまうち（始良市）		2,352,900
交付金事業の担当課室		始良市教育部社会教育課					
交付金事業の評価課室		始良市教育部社会教育課					

別紙

I．事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 番所丘公園指定管理事業	阿久根市	11,000,000	11,000,000	総事業費 13,875,000
2	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 図書館及び郷土資料館指定管理事業	阿久根市	11,000,000	11,000,000	総事業費 19,500,000
3	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 葬斎場指定管理事業	阿久根市	11,000,000	11,000,000	総事業費 14,265,000

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 番所丘公園指定管理事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		阿久根市				
交付金事業実施場所		阿久根市西目				
交付金事業の概要		番所丘公園は，阿久根市民の休息，遊戯，運動など様々なコミュニティ活動に利用されています。公園を適切に維持管理するため，管理業務委託費に交付金を充当します。 ・番所丘公園管理運営業務に係る委託費（7月～3月の9か月分）				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		阿久根市まちづくりビジョン（第2期笑顔あふれる阿久根市人口ビジョン及び総合戦略）（令和2年度～令和6年度） 基本目標2 地域の魅力が広がる「つながり」のまち 基本政策1 観光の振興 施策分類① 観光の振興 ・憩いの場である番所丘公園や大島公園などの都市公園の効用を更に高めるための環境整備に努めるとともに，民間のノウハウを積極的に活用した施設の管理運営を行いながら，イベントの開催等を通じた観光の振興を図ります。				
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和8年度		
事業期間の設定理由		指定管理者制度による指定管理期間終了まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和5年度
		施設運営・利用に対する満足度100%	施設運営・利用に対するアンケート調査：満足していると回答した人数÷アンケート回答数×100	成果実績	%	97
				目標値	%	100
				達成度	%	97
		評価年度の設定理由				
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため，事業実施翌年度早期に評価を実施				

		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金の活用により、番所丘公園の管理運営をすることができ施設の適切な維持につながりました。これにより、利用する地域住民が安心及び快適に公園を使用するための利便性向上が図られました。 なお、成果指標である施設運営・利用に対する満足度は、令和4年度に実施したアンケート結果を基に算出したところ、利用者満足度は97%で成果目標の100%を達成することができませんでしたが、アンケートによって得られた利用者の意見等を参考により一層の施設の利便性向上を図り維持運営及び管理に努めていきます。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績		活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		指定管理料の充当月数	活動実績	月	9	9	9
			活動見込	月	9	9	9
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費		13, 597, 500	13, 597, 500	13, 875, 000	平成28年度～令和4年度の総事業費 94, 569, 000		
交付金充当額		13, 053, 600	9, 900, 000	11, 000, 000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		13, 053, 600	9, 900, 000	11, 000, 000			
交付金事業の契約の概要							
		契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
		番所丘公園管理運営業務に係る委託費	随意契約（公募）	株式会社日本水泳振興会（東京都中野区）	13, 875, 000		
交付金事業の担当課室		阿久根市都市建設課					
交付金事業の評価課室		阿久根市都市建設課					

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
2	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 図書館及び郷土資料館指定管理事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		阿久根市					
交付金事業実施場所		阿久根市高松町					
交付金事業の概要		生涯学習の推進事業などに取り組み，利便性の向上とサービスの充実を図り，子どもからお年寄りまで市民に親しまれる施設運営を行うため，阿久根市立図書館及び郷土資料館の管理業務委託費に交付金を充当します。 ・ 図書館及び郷土資料館管理運営業務に係る委託費（7月～3月分の9か月分）					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		阿久根市まちづくりビジョン（第2期笑顔あふれる阿久根市人口ビジョン及び総合戦略） （令和2年度～令和6年度） 基本目標5 豊かな心が育まれ文化の薫るまち 基本政策2 生涯学習の推進と社会教育の充実 施策分類① 生涯学習の推進 ・ 移動図書館や読み聞かせ会，親子読書の実施・サポートに努めます。					
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度		令和5年度		
事業期間の設定理由		指定管理者制度による指定管理期間終了まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		寄せられる意見・苦情 件数0件	寄せられる意見・ 苦情件数（件）	成果実績	件	0	
				目標値	件	0	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため，事業実施翌年度早期に評価を実施					

		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金の活用により，図書館及び郷土資料館を管理運営することができ，郷土を愛する心を育むとともに知の交流地としての役割を維持することができました。 成果指標である施設に寄せられる意見・苦情件数は令和4年度は0件で，成果目標の0件を達成することができました。引き続き，地域住民の生涯にわたる学び場として施設の機能維持及び管理運営に努めていきます。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績		活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		指定管理料の充当月数	活動実績	月	9	9	9
			活動見込	月	9	9	9
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費		18,750,000	20,050,000	19,500,000	平成28年度～令和4年度の総事業費 132,527,000		
交付金充当額		18,000,000	9,900,000	11,000,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		18,000,000	9,900,000	11,000,000			
交付金事業の契約の概要							
		契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額	
		図書館及び郷土資料館管理運営業務に係る委託費	随意契約（公募）	NPO法人ぶれでお（阿久根市）		19,500,000	
交付金事業の担当課室		阿久根市教育委員会生涯学習課					
交付金事業の評価課室		阿久根市教育委員会生涯学習課					

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
3	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業　葬斎場指定管理事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		阿久根市					
交付金事業実施場所		阿久根市西目					
交付金事業の概要		阿久根市葬斎場「佛石の里」は，市唯一の葬斎場であり，稼働件数は年間400件ほどです。火葬に支障がないよう葬斎場の適切な維持管理を行うことが必要であるため，葬斎場の管理業務委託費に交付金を充当しました。 ・葬斎場管理運営業務に係る委託費（7月～3月分の9か月分）					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		阿久根市まちづくりビジョン（第2期笑顔あふれる阿久根市人口ビジョン及び総合戦略）（令和2年度～令和6年度） 基本目標4　快適・安全で潤いとやすらぎのあるまち 基本政策2　暮らしを支える生活基盤の形成 施策分類①　住環境の整備 ・専門知識を有する職員による適切な維持管理を行い，故人との最後の別れを告げる場としてふさわしい施設運営を行うとともに，施設の安定した維持管理を行うことにより，施設の長寿命化に取り組むことで地域住民の福祉の向上を図ることを目標とします。					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和7年度	
事業期間の設定理由		指定管理者制度による指定管理期間終了まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		寄せられる意見・苦情 件数0件	寄せられる意見・ 苦情件数の合計	成果実績	件	0	
				目標値	件	0	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため，事業実施翌年度早期に評価を実施					

		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金の活用により、葬斎場の適切な維持管理及び運営をすることができました。これにより、施設利用する地域住民が故人との最後の別れを告げる場を提供することができ、福祉の向上が図られました。 成果指標である施設に寄せられる意見・苦情件数は、令和4年度は0件だったため成果目標を達成することができました。引き続き、施設の適切な維持管理及び運営に努めていきます。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績		活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		指定管理料の充当月数	活動実績	月	9	9	9
			活動見込	月	9	9	9
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費		13, 399, 500	14, 265, 000	14, 265, 000	平成28年度～令和4年度の総事業費 94, 543, 500		
交付金充当額		12, 863, 520	9, 900, 000	11, 000, 000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		12, 863, 520	9, 900, 000	11, 000, 000			
交付金事業の契約の概要							
		契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額	
		葬斎場指定管理運営業務に係る委託費	随意契約（公募）	有限会社本石材店（阿久根市）		14, 265, 000	
交付金事業の担当課室		阿久根市市民環境課					
交付金事業の評価課室		阿久根市市民環境課					

別紙

I . 事業評価総括表 （令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 道の駅阿久根観光物産館改修事業	阿久根市	6,000,000	6,000,000	総事業費 6,122,000

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 道の駅阿久根観光物産館改修事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		阿久根市					
交付金事業実施場所		阿久根市大川					
交付金事業の概要		道の駅阿久根観光物産館は，平成8年3月22日にオープン以来20年以上にわたり，阿久根市内の公益財団法人が運営をしていました。令和元年度からは新たに指定管理者制度を導入しリニューアルオープンしましたが，経年劣化や塩害等により施設全体の損傷が進んでいました。 そこで，特に損傷が著しい屋根，外壁を修繕し，今後の施設の適正かつ円滑な管理運営と利用者の安全確保を図ることとし，その工事費に交付金を充当します。 ・道の駅阿久根観光物産館 構造・規模 木造 1 階208.81㎡ ・工事種別 屋根防水工事，外壁塗装工事 各一式					
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		阿久根市まちづくりビジョン （第2期笑顔あふれる阿久根市人口ビジョン及び総合戦略） （令和2年度～令和6年度） 基本目標2 地域の魅力が広がる「つながり」のまち 基本政策1 観光の振興 施策分類① 観光の振興 【目標】 ○目標来場者数 令和5年度 79,091人 ※下記2か年度の平均来場者数の10%増 令和2年度 70,384人 令和元年度 73,419人					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
		道の駅阿久根の年間来場者数79,091人	道の駅阿久根の年間来場者数	成果実績	人		
				目標値	人	79,091	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		事業実施の翌年度の実績により評価を実施。					

		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金の活用により，経年劣化等により損傷が進んでいた道の駅阿久根観光物産館の屋根及び外壁の修繕が出来ました。これによって，指定管理者の適正かつ円滑な施設管理運営と，来場者が安心して施設利用ができる環境を整えることができました。 なお，成果目標である施設の年間来場者数については，令和5年度の実績によって令和6年度に達成度合いを測定し，評価します。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績		活動指標		単位	令和4年度		
		道の駅阿久根観光物産館の改修工事	活動実績	式	1		
			活動見込	式	1		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和4年度					備考
総事業費		6, 122, 000					
交付金充当額		6, 000, 000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		6, 000, 000					
交付金事業の契約の概要							
		契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
		道の駅阿久根観光物産館改修事業	指名競争入札		有限会社 梶原シール商会（阿久根市）		6, 122, 000
交付金事業の担当課室		阿久根市商工観光課商工振興係					
交付金事業の評価課室		阿久根市商工観光課商工振興係					

別紙

I . 事業評価総括表 （令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 阿久根市陸上競技場走路改修事業	阿久根市	8,074,500	8,074,500	総事業費 11,748,000

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 阿久根市陸上競技場走路改修事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		阿久根市					
交付金事業実施場所		阿久根市赤瀬川地内					
交付金事業の概要		阿久根市陸上競技場は，昭和47年に竣工後，56年が経過する施設であり，管理棟前に走り幅跳び等の練習が可能な全天候型の走路を有しています。 この走路は平成13年に竣工後，経年劣化によって表面のウレタンが薄くなっており，滑りやすく転倒などの怪我をする可能性が非常に高いため，施設利用者が安心して利用する環境にありませんでした。 表面のウレタンを張り替えることで，施設利用者が安心・安全で利用することができ，また，競技力向上につなげるため，本交付金を充当します。 （事業内容） ・阿久根市陸上競技場走路改修 ウレタンオーバーレイ（A＝454㎡）					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		阿久根市まちづくりビジョン （第2期笑顔あふれる阿久根市人口ビジョン及び総合戦略） （令和2年度～令和6年度） 基本目標5 豊かな心が育まれ文化の薫るまち 基本政策3 文化の振興とスポーツの推進 施策分類② スポーツの推進 ・施設の適正な維持・管理を行い，利用の促進を図ります。また，スポーツイベントの充実を図るとともに，合宿誘致に努めます。 《成果目標》 阿久根市陸上競技場の年間利用者数 現状11,013人（令和3年度）→15,000人（令和5年度）					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由							
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
		阿久根市陸上競技場の年間利用者数 15,000人	阿久根市陸上競技場の年間利用者数	成果実績	人		
				目標値	人	15,000	
				達成度	%		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由						
	事業実施翌年度の実績により評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により経年劣化した阿久根市陸上競技場の走路を改修することができました。これにより施設利用者が安心及び快適に利用できる環境を整えることができ、施設の利便性向上が図られました。 なお、評価目標である陸上競技場の年間利用者数は、令和5年度の実績をもって令和6年度に達成度合いを測定し、評価します。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度		
	阿久根市陸上競技場走路改修		活動実績	式	1		
			活動見込	式	1		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和4年度				備考	
総事業費		11, 748, 000					
交付金充当額		8, 074, 500					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		8, 074, 500					
交付金事業の契約の概要							
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方	
		阿久根市陸上競技場走路改修事業		指名競争入札		阿久根建設株式会社（鹿児島市）	
交付金事業の担当課室		阿久根市教育委員会スポーツ推進課					
交付金事業の評価課室		阿久根市教育委員会スポーツ推進課					

別紙

I . 事業評価総括表 （令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 総合体育館バスケットボールゴール整備事業	阿久根市	7,300,000	7,300,000	総事業費 8,635,000
2	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 総合体育館冷却塔整備事業	阿久根市	5,111,000	5,111,000	総事業費 6,380,000

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業　総合体育館バスケットボールゴール整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		阿久根市				
交付金事業実施場所		阿久根市赤瀬川地内				
交付金事業の概要		阿久根市総合体育館は平成6年竣工の施設で，バレーボール，バスケットボール，バドミントンなど各種スポーツ活動の場所となっています。 特にバスケットボールは中学校の県大会が開催されるなど，安定した競技人口が見込まれる一方で，施設内のバスケットボールゴールの3組（6台）のうち1組（2台）が破損により使用不能の状態であるため，バスケットボール協会からゴール購入の要望を受けていました。 継続した県大会の開催や，施設利用者が安心・安全で利用することが可能となり，施設利用の向上につながるため，交付金を充当します。 バスケットボールゴール整備（パラレルゴール，ショットクロック，セッティングケージ）1対				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		阿久根市まちづくりビジョン（第2期笑顔あふれる阿久根市人口ビジョン及び総合戦略）（令和2年度～令和6年度） 基本目標5　豊かな心が育まれ文化の薫るまち 基本政策3　文化の振興とスポーツの推進 施策分類②　スポーツの推進 施設の適正な維持・管理を行い，利用の促進を図ります。また，スポーツイベントの充実を図るとともに，合宿誘致に努めます 【目標】 総合体育館での延べ大会日数6日（令和2年度）→目標8日（令和5年度）				
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度
事業期間の設定理由						
		成果目標	成果指標		単位	評価年度
		総合体育館での延べ大会日数　現状6日→8日	総合体育館での延べ大会日数	成果実績	日	
				目標値	日	8
				達成度	%	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由								
	事業実施の翌年度の実績により評価を実施								
	交付金事業の定性的な成果及び評価等								
	本交付金の活用により，使用不能となっていたバスケットボールゴール（1対）を整備することで，施設の利便性向上につながりました。 なお，成果目標である総合体育館での述べ大会日数については，令和5年度の実績をもって令和6年度に再度評価を実施します。								
	評価に係る第三者機関等の活用の有無								
	無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度				
	総合体育館のバスケットボールゴール整備台数		活動実績	対	1				
			活動見込	対	1				
			達成度	%	100				
交付金事業の総事業費等		令和4年度				備考			
総事業費		8, 635, 000							
交付金充当額		7, 300, 000							
うち文部科学省分									
うち経済産業省分		7, 300, 000							
交付金事業の契約の概要									
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
		総合体育館バスケットボールゴール整備事業		指名競争入札		有限会社アクネススポーツ（阿久根市）		8, 635, 000	
交付金事業の担当課室		阿久根市教育委員会スポーツ推進課							
交付金事業の評価課室		阿久根市教育委員会スポーツ推進課							

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
2	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業　総合体育館冷却塔整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		阿久根市					
交付金事業実施場所		阿久根市赤瀬川地内					
交付金事業の概要		阿久根市総合体育館は平成6年竣工の施設で，バレーボール，バスケットボール，バドミントンなど，各種スポーツ活動に利用されているほか，災害時の避難所や総合健診，選挙時開票所などの各種行事にも利用されています。 当該施設の冷房設備の一部である2基の冷却塔は，設置業者の点検において，翼車等の修理が必要との指摘を受けていました。 今回，冷却塔2基の整備を行うことにより，施設利用者が夏場でも継続して快適に利用することが可能となり，施設環境の向上を図るため，交付金を充当します。 冷却塔2基整備 取替部品（翼車，軸受，ファンプーリ，冷却塔用モータ，モータプーリ，Vベルト）					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		阿久根市まちづくりビジョン （第2期笑顔あふれる阿久根市人口ビジョン及び総合戦略） （令和2年度～令和6年度） 基本目標5　豊かな心が育まれ文化の薫るまち 基本施策3　文化の振興とスポーツの推進 施策分類②　スポーツの推進 ・施設の適正な維持・管理を行い，利用の促進を図ります。 また，スポーツイベントの充実を図るとともに合宿誘致に努めます。 【目標】 総合体育館の利用者数34,999人（令和元年度）→目標36,000人（令和5年度）					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由							
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
		総合体育館の利用者数 36,000人	総合体育館の年間 利用者数	成果実績	人		
				目標値	人	36,000	
				達成度	%		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由							
	事業実施の翌年度の実績により評価を実施							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	本交付金の活用により，設置業者から指摘されていた当該施設の冷房設備である冷却塔の修繕を終えることができました。これにより施設利用者が夏場でも快適に施設を利用できる環境を整えることができ，施設の利便性向上につながりました。 なお，成果目標である総合体育館の年間利用者数については，令和5年度の実績を以て令和6年度に達成度合いを測定し，評価します。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
	無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度			
	総合体育館の冷却塔整備台数		活動実績	基	2			
			活動見込	基	2			
			達成度	%	100			
交付金事業の総事業費等		令和4年度				備考		
総事業費		6, 380, 000						
交付金充当額		5, 111, 000						
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		5, 111, 000						
交付金事業の契約の概要								
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
		総合体育館冷却塔整備事業		指名競争入札		空研工業株式会社（福岡市）		6, 380, 000
交付金事業の担当課室		阿久根市教育委員会スポーツ推進課						
交付金事業の評価課室		阿久根市教育委員会スポーツ推進課						

別紙

I．事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 道路維持機械等整備事業	阿久根市	2,563,000	2,563,000	総事業費 2,563,000

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 道路維持機械等整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		阿久根市				
交付金事業実施場所		阿久根市鶴見町地内				
交付金事業の概要		道路維持修繕に関する要望件数は毎年約200件程度あり，市民からの要望・苦情も年々増加傾向にありますが，小規模の崩土・倒木・陥没等などの簡易な補修や小規模の伐採は，阿久根市道路維持作業班で迅速に対応することができます。新たに油圧ショベルを整備することで，阿久根市民や地区からの要望にさらに迅速にきめ細やかな対応が期待できます。 地域住民の通行の安全を確保し，市道の機能拡充を図るために油圧ショベル整備に電源立地地域対策交付金を充当します。 （事業量） 道路維持備品（車両等）購入 油圧ショベル1台 （450mm幅法面バケット1個，250mm幅以下幅狭バケット1個，アルミブリッジ1セット，油圧式つかみ機1個）				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		阿久根市まちづくりビジョン （第2期笑顔あふれる阿久根市人口ビジョン及び総合戦略） （令和2年度～令和6年度） 基本目標4 快適・安全で潤いとやすらぎのあるまち 基本政策(2) 暮らしを支える生活基盤の形成 施策分類② 社会資本等の整備 ・市道の適切な維持管理を行うことで，地域住民の安心安全が図られる。 【目標】 住民要望対応率 66%（令和3年度）→70%（令和5年度） （令和3年度 要望件数212件【内作業班処理件数142件】）				
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度
事業期間の設定理由						
		成果目標	成果指標		単位	評価年度
		住民要望対応率 70%	住民要望件数に対して作業班が対応 処理した件数	成果実績	%	
				目標値	%	70
				達成度	%	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由								
	事業実施の翌年度の実績により評価を実施								
	交付金事業の定性的な成果及び評価等								
	本交付金の活用により，油圧ショベル等の道路維持機械及び備品を整備することができました。これによって，年々増加傾向である道路に関する阿久根市民からの要望・苦情等に迅速に対応するための環境を整えることができました。 なお，成果目標である年間の住民要望対応率については，令和5年度の実績をもって令和6年度に達成度合いを測定し，評価します。								
	評価に係る第三者機関等の活用の有無								
	無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度				
	道路維持機械等備品の整備		活動実績	式	1				
			活動見込	式	1				
			達成度	%	100				
交付金事業の総事業費等		令和4年度				備考			
総事業費		2,563,000							
交付金充当額		2,563,000							
うち文部科学省分									
うち経済産業省分		2,563,000							
交付金事業の契約の概要									
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
		道路維持機械等整備事業		指名競争入札		コマツカスタマーサポート株式会社 九州沖縄カンパニー（福岡市）		2,563,000	
交付金事業の担当課室		阿久根市都市建設課							
交付金事業の評価課室		阿久根市都市建設課							

別紙

I．事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 消防団普通消防積載車整備事業	阿久根市	15,600,000	15,600,000	総事業費 16,269,326

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 消防団普通消防積載車整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		阿久根市					
交付金事業実施場所		阿久根市大川他 1 件					
交付金事業の概要		大川分団尻無班及び西目分団西目班の普通消防積載車は，令和3年度末で配備から26年が経過し，老朽化による走行性の低下と附属品の欠陥が見受けられたため，積載車の更新に交付金を充当します。 ・普通消防積載車（2台，全長6,000mm以内，幅1,820mm以内，高さ2,700mm以内，艀装費，積載品及び附属品）					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		阿久根市まちづくりビジョン （第2期笑顔あふれる阿久根市人口ビジョン及び総合戦略） （令和2年度～令和6年度） 基本目標4 快適・安全で潤いとやすらぎのあるまち 基本政策3 消防・防災対策の充実 施策分類② 消防体制の整備 ・火災予防について啓発広報を実施するとともに，計画的な消防資機材の整備を進めます。 《目標》 消防団の活動現場における重大事故発生件数 0件（令和5年度）					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由							
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
		活動現場における重大事故発生件数0件	活動現場における重大事故発生件数の合計	成果実績	件		
				目標値	件	0	
				達成度	%		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業実施の翌年度の実績により評価を実施					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により，老朽化が進み走行性の低下と附属品の欠陥が見受けられた普通消防積載車2台の更新をすることができました。これにより消防団員の安全確保，安心確実な活動を円滑に行うことが可能となり，消防体制の充実が図られ地域住民の安心及び安全の確保につながりました。 引き続き地域住民及び消防団員の安心・安全を守る消防体制の充実に努めます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	消防団普通消防積載車整備台数	活動実績	台	1	2	2
		活動見込	台	1	2	2
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度		備考	
総事業費	8,195,000	16,643,748	16,269,326		平成30年度～令和4年度の総事業費 66,422,074円	
交付金充当額	8,000,000	11,489,456	15,600,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	8,000,000	11,489,456	15,600,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	消防団普通消防積載車整備	指名競争入札		株式会社ナカムラ消防化学鹿児島営業所（鹿児島市）		16,269,326
交付金事業の担当課室	阿久根市総務課消防係					
交付金事業の評価課室	阿久根市総務課消防係					

別紙

I．事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 住用地区消防用資機材整備事業	奄美市	4,510,000	4,510,000	総事業費 4,510,000

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業　住用地区消防用資機材整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		奄美市		
交付金事業実施場所		奄美市住用町一円		
交付金事業の概要		現在，住用町管内には72箇所の消火栓が設置されていますが，消火栓ホース格納箱については，未設置か設置されていても老朽化している状況にあったため，電源立地地域対策交付金を活用し，消火栓ホース格納箱を整備しました。 なお，河川の氾濫による浸水を想定し，アルミ軽量パンドボード等も併せて整備を行います。 （事業量） ・消火栓ホース格納箱一式　18セット 消防ホース　40mm×20mm　1.6MPa　3本，ビクター管鎗　40mm　アルミ製　1本， 差込式メス65mm×差込式オス40mm　1個，地下式消火栓キーハンドル　1本，消防ホース格納箱　クイッカーW FRP製外型寸法　縦852mm×横622mm×幅290mm　1個 ・据置架台付　コンクリート台含む　鉄製亜鉛メッキドブ付け　15個 ・引上げ式スタンドパイプ　6本 ・角型組立水槽　1基 ・操法用標的　ステンレス　（火点標示用）　1台 ・アルミボート　1艇		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		奄美市総合計画　後期基本計画（平成28年度～令和2年度） 第3章　自然に囲まれた快適な暮らしのまちづくり 第4節　安全な地域づくりの推進　1. 防災対策・体制の強化　（2）消防・救急体制の強化 ○　複雑多様化する災害に的確に対応するため，関係機関と連携を密にし，設備や資機材の充実，消防職員や消防団員の資質と技術の向上を図り，消防体制と救急・救助体制の強化に努めます。 ■　奄美市住用地区における消火栓格納箱の設置率　100％		
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度	令和4年度
事業期間の設定理由		消火栓ホース格納箱設置計画による		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度	
	住用地区における 消火栓格納箱の設 置率 100%	(消火栓格納箱設 置済箇所/要設置 箇所) ×100	成果実績	%			
			目標値	%	100		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	消火栓ホース格納箱整備計画の終期の翌年度に評価を実施						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	消火栓ホース格納箱等を整備したことにより、火災等が発生した場合の初動体制及び初期消火につながりました。 今後も放水訓練，ポンプ操法訓練等を行い，消防団員の資質と技術の向上を図り，消防体制と救急，救助体制強化に努めます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	消火栓ホース格納箱の整備箇所数		活動実績	箇所	21	33	18
			活動見込	箇所	21	33	18
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度		令和4年度		備考
総事業費		4, 180, 000	6, 710, 000		4, 510, 000		令和2年度～令和4年度の総事業費 15, 400, 000
交付金充当額		4, 180, 000	4, 600, 000		4, 510, 000		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		4, 180, 000	4, 600, 000		4, 510, 000		
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方			契約金額
住用地区消防用資機材整備事業		指名競争入札		株式会社 鹿児島消防防災（鹿児島市）			4, 510, 000
交付金事業の担当課室		大島地区消防組合住用消防分駐所					
交付金事業の評価課室		大島地区消防組合住用消防分駐所					

別紙

I . 事業評価総括表 （令和4年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 伊佐市交通安全施設整備事業	伊佐市	5,179,000	5,179,000	総事業費 5,383,000

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 伊佐市交通安全施設整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊佐市					
交付金事業実施場所		伊佐市一円					
交付金事業の概要		生活道路や通学路として利用される市道のうち、地元コミュニティや各小学校区の保護者などから要望があった危険箇所を中心に、本交付金を活用し、外側線や道路標示、ラバーポールを設置し、地元住民や生徒児童が安心して利用できる環境整備を行いました。 （事業内容） 外側線総延長:2,850m、外側線（破線）:30m、ラバーポール:3本、道路標示:1,190m（91箇所:スピード落とせ:8、交差点あり:8、学童あり:2、止まれ:3、視覚誘導:14、横断歩道あり◇:17、減速マークΛ:24、減速マーク∩:13、停止線1m:2）					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		主要施策：第1次伊佐市総合振興計画後期基本計画 政策3：自然と調和した快適な生活空間づくり 施策14：交通安全の確保と犯罪のないまちづくり 目標：伊佐市市道での人身・物損事故発生件数（令和3年現状値128件 → 令和5年目標値64件）					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		令和3年現状値128件→令和5年目標値64件	伊佐市市道での人身・物損事故発生件数	成果実績	件		
				目標値	件	64	
				達成度	%		

		評価年度の設定理由					
		第1次伊佐市総合振興計画後期基本計画の終期の翌年度に評価を実施。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		これまで市道の整備については、伊佐市建設課のパトロールや地元住民の声を基に整備を進めてきたが、老朽化している道路も多く、すべての危険箇所では整備が実施できていないのが現状でした。 今回、整備が追いついていなかった市道の危険箇所について、本事業で外側線や道路標示の設置を行ったことで、市道の安全機能が強化され、車と歩行者双方が安全に利用できる道路となったと考えます。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績		活動指標		単位	令和4年度		
		伊佐市内一円における市道の整備箇所数	活動実績	地点	42		
			活動見込	地点	42		
				達成度	%	100	
交付金事業の総事業費等		令和4年度				備考	
総事業費		5,383,000					
交付金充当額		5,179,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		5,179,000					
交付金事業の契約の概要							
		契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
		工事（伊佐市一円の道路外側線・道路標示設置）	指名競争入札		鎌田建設株式会社 伊佐支店（伊佐市）		5,383,000
交付金事業の担当課室		伊佐市総務課					
交付金事業の評価課室		伊佐市総務課					

別紙

I . 事業評価総括表 （令和4年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 国道328号（下知識地内）配水管新設工事	出水市	7,600,000	7,600,000	総事業費 9,353,000

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 国道328号（下知識地内）配水管新設工事					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		出水市					
交付金事業実施場所		出水市下知識町地内					
交付金事業の概要		出水市で実施している地域地区の見直しに伴い，南九州西回り自動車道の出水IC周辺は今後，都市的土地利用に用いられることが想定されるため，水道設備を充実させることで企業立地の促進を図ります。 施工延長190m φ100 布設延長L=188m φ75 布設延長L= 2m ソフトシール仕切弁（配水ポリ管用）φ100 N=3基					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第二次出水市総合計画基本計画(平成30年度～令和4年度) 第2章 都市基盤が整った機能性の高い快適なまちづくり 第1節 計画的な土地利用 2 用途地域等の見直し 用途地域等を見直し，土地利用の適正な規制及び誘導を行うことにより，都市機能の適正配置と効率の良いまちづくりを推進する。					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由		下知識地内の水道管整備計画による					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
		下知識町地内の水道管新設整備 100%	整備済延長／要整備延長×100 (%)	成果実績	%		
				目標値	%	100	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		事業更新計画の終期の翌年度に評価を実施					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	南九州西回り自動車道出水 I C 周辺の都市的土地利用を想定し、水道を供給できる地域を拡大することができました。 引き続き、令和5年度には既存の横断管との接続のための整備を実施し、さらに安定的な水道の供給体制を整える予定です。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	新設した水道管の延長	活動実績	m	84	230	190
		活動見込	m	84	230	185
		達成度	%	100	100	103
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費	8,962,000	4,429,000	9,353,000	令和2年度～令和4年度の総事業費 22,744,000		
交付金充当額	7,000,000	3,000,000	7,600,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	7,000,000	3,000,000	7,600,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	配水管新設工事	指名競争入札	株式会社岩崎電設（出水市）	9,353,000		
交付金事業の担当課室	出水市 水道課					
交付金事業の評価課室	出水市 水道課					

別紙

I . 事業評価総括表 （令和4年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 出水 I C 周辺排水路整備工事	出水市	27,000,000	27,000,000	総事業費 29,920,000

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 出水 I C 周辺排水路整備工事					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		出水市					
交付金事業実施場所		出水市下知識町地内					
交付金事業の概要		出水 I C 周辺において，将来的な都市的土地利用に対応する排水路を整備します。令和元年から令和2年度にかけて「米ノ津地区雨水管理方針」を策定，令和3年度に測量設計業務を実施，令和4年度から令和7年度（予定）にて工事を実施します。（農林水産整備課所管分は令和6年度までの予定） （排水路整備） 施工延長 L=54.7m L型水路工3000×1500型 L=22.0m ボックスカルバー ト3000×1500型 L=5.9m L型擁壁工H1500型 L=8.5m PCフェンスH1200 L=32.0m					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第二次出水市総合計画基本計画（平成30年度～令和9年度） 第5章 地域の資源を生かした多様な産業でつくるにぎわいあるまちづくり 第1節 農林水産業の振興 4 基盤整備の推進 国・県の事業を積極的に活用し，農業用施設や林道及び作業道の整備・改良を計画的に推進する。					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和6年度	
事業期間の設定理由		下知識地内の排水路整備計画による					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度
		出水 I C 周辺の排水路整備率100%	整備済延長／要整備延長×100 (%)	成果実績	%		
				目標値	%	100	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		事業終期の翌年度に評価を実施					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本事業は排水路を整備することで農地の浸水被害の軽減や解消を図ることを目的としており、令和4年度に54.7mの排水路整備を行い、全体計画の19%排水対策を実施しました。 令和5年度以降も継続し、安定的な排水対策に努めます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度		
	整備した排水路の延長	活動実績	m	54.7		
		活動見込	m	54.7		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和4年度				備考	
総事業費	29,920,000					
交付金充当額	27,000,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	27,000,000					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	排水路整備工事	一般競争入札		株式会社 門田建設（出水市）		29,920,000
交付金事業の担当課室	出水市 農林水産整備課					
交付金事業の評価課室	出水市 農林水産整備課					

別紙

I．事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 出水市市民プール建築改修工事（2工区）	出水市	27,720,000	27,720,000	総事業費 35,854,000

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 出水市市民プール建築改修工事（2工区）					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		出水市					
交付金事業実施場所		出水市文化町					
交付金事業の概要		出水市市民プールは平成元年に開所し，体育及びスポーツの振興を図り，出水市民の心身の健全な発達に寄与することを目的に運営していますが，建設後33年が経過し，老朽化が進み，天井材や建具の腐食の他，屋根や外壁も劣化が生じている状況であるため，令和3年度から年次的に改修を実施しています。 今回は，建物内部の改修工事を行うことで施設の機能保全を図り，利用者の安全と利便性の向上を図ります。 内部改修工事（天井改修，室内壁塗装，トイレ壁タイル張替え，床シート部分張替え，建具改修，トイレブース取替え）					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第二次出水市総合計画基本計画（平成30年度～令和4年度） 第4章 郷土を愛し文化を伝え豊かな心を育むまちづくり 第2節 スポーツ・レクリエーションの推進 5 社会体育施設・設備の整備と活用 多様化する市民の健康志向やスポーツに対するニーズに対応できるよう，施設設備の計画的な整備や維持補修に努め，安全の確保を図るとともに，障がい者等に配慮した施設利便性の向上と効果的な活用を図ります。					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		施設利用者満足度80%（アンケート）	施設利用者満足度：（施設に対する要望なし）÷施設利用者数×100	成果実績	%		
				目標値	%	80	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		改修年度の翌年度の利用実績を用いて評価を行うため。					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金を活用し，建物内部の改修工事を実施したことにより，施設の内部壁やトイレブースといった劣化状況の改善や建具の機能維持が図られ，利用者が安全・快適に施設を利用することができるようになりました。 「施設利用者満足度」については，令和5年度に改めて達成度合いを測定予定です。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和４年度		
	内部改修工事面積	活動実績	m ²	676		
		活動見込	m ²	676		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和４年度				備考	
総事業費	35, 854, 000					
交付金充当額	27, 720, 000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	27, 720, 000					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	内部改修工事	一般競争入札		株式会社平岩熱学（出水市）		35, 854, 000
交付金事業の担当課室	出水市建設政策課					
交付金事業の評価課室	出水市文化スポーツ課					

別紙

I . 事業評価総括表 （令和4年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	給付金加算等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 原子力発電施設周辺地域 加算給付金交付事業	いちき串木野市	5,518,994	5,518,994	総事業費 5,518,994

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	給付金加算等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 原子力発電施設周辺地域加算給付金交付事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市				
交付金事業実施場所		いちき串木野市羽島・荒川地区				
交付金事業の概要		小売電気業者等から電気の供給を受けている一般家庭，工場等に対する給付金				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		小売電気事業者等から電気の供給を受けている住民・企業等に給付金を交付することで，原子力関連施設の設置・運転の理解促進を図るとともに，地域住民の福祉の向上を図ります。				
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
	給付金を必要とする者への支給率100%	支給実績による	成果実績	%	100	
			目標値	%	100	
			達成度	%	100	
	評価年度の設定理由					
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため，事業実施翌年度早期に評価を実施。					

		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		当該地区の電灯需要家及び電力需要家に対して、従来の原子力立地給付金に加算（電灯需要家1戸あたり250円・電力需要家1kWあたり63円）することで、住民の不均衡感を取り除き、地区住民の生活の安定を確保するとともに、原子力発電の必要性についての理解につながり、地域住民の福祉の向上を図ることができました。					
		(加算給付金交付実績) ・電灯需要家3,474,000円（250円×13,896戸） ・電力需要家1,136,403円 ① 1kWあたり（63円×18,039kW＝1,136,457円） ② 0.5kW減額調整（0.5円×9口×12月＝54.0円） ③ ①－②（1,136,457円－54円＝1,136,403円）					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績		活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		加算給付金の給付額 (電灯需要家契約口数×250円＋ 電力需要家契約kW数×63円)	活動実績	円	4,620,198	4,535,316	4,610,403
			活動見込	円	5,275,689	5,346,930	5,061,495
			達成度	%	87.6	84.8	91.1
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費		5,405,660	5,021,119	5,518,994	平成16年度～令和4年度の総事業費 109,947,745		
交付金充当額		5,405,660	5,021,119	5,518,994			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		5,405,660	5,021,119	5,518,994			
交付金事業の契約の概要							
		契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額	
		加算給付金の交付	補助	一般財団法人電源地域振興センター（東京都中央区）		5,518,994	
交付金事業の担当課室		いちき串木野市企画政策課					
交付金事業の評価課室		いちき串木野市企画政策課					

別紙

I . 事業評価総括表 （令和4年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 いちき串木野市総合体育館床改修事業	いちき串木野市	10,800,000	10,800,000	総事業費 12,870,000

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業　いちき串木野市総合体育館床改修事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市					
交付金事業実施場所		いちき串木野市生福地内					
交付金事業の概要		いちき串木野市総合体育館は，いちき串木野市民が日常的にスポーツを楽しむ施設として利用されるほか，2023年開催予定の国民体育大会及び全国障害者スポーツ大会でバスケットボール，バレーボールや車いすバスケットボールなどの競技会場にも選ばれており，同市の体育施設の中でも利用頻度の高い施設ですが，アリーナ床面の損傷により，市民のスポーツ活動に支障を来している状況にありました。今回，電源立地地域対策交付金を活用し，床面を改修したことにより，市民が安全にスポーツを楽しめる環境を整備することができました。 (事業量) 既存アリーナ床補修後研磨　2,445㎡ ポリウレタン塗装（3回）　2,445㎡ コートライン塗替え					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		いちき串木野市第2次総合計画（後期計画）（令和4年度～令和8年度） 基本計画 第1編　分野別振興方向 第2章　健康で文化的な生活を営める「元気で安心できるまちづくり」 第3節　教育文化 5) スポーツの充実 主要施策 （2）体育施設の整備及び利用促進　④スポーツ施設の整備補修 成果目標：総合体育館のアリーナにおいて安全にスポーツ活動ができる面積の割合　100％					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由							
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		総合体育館のアリーナにおいて安全にスポーツ活動ができる面積の割合100％	アリーナで安全にスポーツ活動ができる面積/アリーナの床面積	成果実績	％	100	
				目標値	％	100	
				達成度	％	100	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業完了が年度末となるため、事業実施翌年度に評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	これまでアリーナ床面の損傷により、スポーツ活動等に支障を来している状況がありましたが、今回、床面を改修することでいちき串木野市民等が安全にスポーツを楽しめる環境が整備され、スポーツの充実に寄与できたものと考えます。 市民のほか、2023年に開催予定の国民体育大会のバスケットボールやバレーボール、全国障害者スポーツ大会の車いすバスケットボールなど、今後も多くの方に利用していただくことを想定していることから、引き続き施設の安全維持に努めてまいります。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度	
	総合体育館床改修 2,445㎡		活動実績	㎡	2,445	
			活動見込	㎡	2,445	
			達成度	%	100	
交付金事業の総事業費等		令和4年度			備考	
総事業費		12,870,000				
交付金充当額		10,800,000				
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		10,800,000				
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
施設改修工事		条件付一般競争入札		有限会社サカシタ（いちき串木野市）		12,870,000
交付金事業の担当課室		いちき串木野市シティーセールス課				
交付金事業の評価課室		いちき串木野市シティーセールス課				

別紙

I . 事業評価総括表 （令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道平江1号線道路改良事業	いちき串木野市	11,700,000	11,700,000	総事業費 12,584,000

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道平江1号線道路改良事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市					
交付金事業実施場所		いちき串木野市平江地内					
交付金事業の概要		市道平江1号線は，路面等の老朽化に伴い，近隣の住宅では，大型車両の通行時に大きな振動が発生していることから，改修事業に交付金を充当し，舗装等の整備を行い，住環境の改善を図りました。 （事業量） 施工延長 L＝152m W＝3.24～5.25m A＝566㎡ 排水工（落蓋300型 縦断・横断，横断暗渠300型） L＝155m					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		いちき串木野市第2次総合計画（後期計画）（令和4年度～令和8年度） 基本計画 第1編 分野別振興方向 第4章 利便性が高く美しいまちを創造する『快適な環境のまちづくり』 第1節 社会基盤 1) 道路・交通網の整備 主要施策 （2）生活道路の充実 ①生活道路の改良及び整備改修（側溝・舗装） 市道平江1号線における安全に通行できる道路の割合100％					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由							
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
		市道平江1号線における安全に通行できる道路の割合100％	安全に通行できる道路延長/路線延長×100	成果実績	％	100	
				目標値	％	100	
				達成度	％	100	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由							
	事業完了時期にあわせて評価を実施							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	当事業において舗装等の整備を行い、老朽化していた路面を改良したことで、車両走行時の安全性が向上し、また、近隣住宅への振動や騒音の減少にもつながりました。 今後も、老朽化した舗装や側溝の整備に努めます。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
	無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	令和4年度		
	市道平江1号線における道路整備延長		活動実績	m	264	152		
			活動見込	m	260	152		
			達成度	%	101.3	100		
交付金事業の総事業費等		令和3年度		令和4年度		備考		
総事業費		19,552,000		12,584,000		令和3年度～令和4年度の総事業費 32,136,000		
交付金充当額		16,000,000		11,700,000				
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		16,000,000		11,700,000				
交付金事業の契約の概要								
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
		道路改良工事		条件付一般競争入札		株式会社満留建設（いちき串木野市）		12,584,000
交付金事業の担当課室		いちき串木野市都市建設課						
交付金事業の評価課室		いちき串木野市都市建設課						

別紙

I．事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道島内松原線道路改良事業	いちき串木野市	18,000,000	18,000,000	総事業費 20,000,000

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道島内松原線道路改良事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市					
交付金事業実施場所		いちき串木野市大里地内					
交付金事業の概要		市道島内松原線は，近隣地域の生活道路であり，他地区とを結ぶ幹線道路です。 また，道路沿線には企業や商業施設も隣接し，大型車両の通行も多い路線ですが，幅員が狭く乗用車と大型車両との離合に支障を来していることから，改修事業に電源立地地域対策交付金を充当し，道路拡幅等の整備を行い，住環境の改善を図ります。 （事業量） 施工延長 L＝151.5m W＝6.75m A＝1,020㎡ 排水工（落蓋300型 縦断・横断）L＝125m					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		いちき串木野市第2次総合計画（後期計画）（令和4年度～令和8年度） 基本計画 第1編 分野別振興方向 第4章 利便性が高く美しいまちを創造する『快適な環境のまちづくり』 第1節 社会基盤 1) 道路・交通網の整備 主要施策 （2）生活道路の充実 ①生活道路の改良及び整備改修（側溝・舗装） 市道島内松原線における安全に通行できる道路の割合100%					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由							
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		市道島内松原線における安全に通行できる道路の割合100%	安全に通行できる道路延長/路線延長×100	成果実績	%	100	
				目標値	%	100	
				達成度	%	100	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由							
	事業完了が年度末となるため、事業実施翌年度に評価を実施。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	当事業において舗装等の整備を行い、老朽化していた路面を改良したことで、車両走行時の安全性が向上し、また、近隣施設への振動や騒音の減少にもつながりました。 今後も、老朽化した舗装や側溝の整備に努めます。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
	無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	令和4年度		
	市道島内松原線における道路整備延長		活動実績	m	216.5	151.5		
			活動見込	m	217	151.5		
			達成度	%	99.8	100		
交付金事業の総事業費等		令和3年度		令和4年度		備考		
総事業費		19,008,000		20,000,000		令和3年度～令和4年度の総事業費 39,008,000		
交付金充当額		16,000,000		18,000,000				
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		16,000,000		18,000,000				
交付金事業の契約の概要								
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
		道路改良工事		条件付一般競争入札		松崎建設株式会社（いちき串木野市）		20,000,000
交付金事業の担当課室		いちき串木野市都市建設課						
交付金事業の評価課室		いちき串木野市都市建設課						

別紙

I . 事業評価総括表 （令和4年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道新生町4号線道路改良事業	いちき串木野市	6,200,000	6,200,000	総事業費 7,539,000

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業　市道新生町4号線道路改良事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市					
交付金事業実施場所		いちき串木野市新生町地内					
交付金事業の概要		市道新生町4号線は，路面等の老朽化に伴い，近隣の住宅では，大型車両の通行時に大きな振動が発生していることから，改修事業に交付金を充当し，舗装等の整備を行い，住環境の改善を図りました。 （事業量） 施工延長　L＝65m　W＝4.1m　A＝188㎡ 排水工（落蓋300型　縦断）L＝129.6m					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		いちき串木野市第2次総合計画（後期計画）（令和4年度～令和8年度） 基本計画 第1編　分野別振興方向 第4章　利便性が高く美しいまちを創造する『快適な環境のまちづくり』 第1節　社会基盤 1) 道路・交通網の整備 主要施策 （2）生活道路の充実　①生活道路の改良及び整備改修（側溝・舗装） 市道新生町4号線における安全に通行できる道路の割合100％					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由							
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
		市道新生町4号線における安全に通行できる道路の割合100％	安全に通行できる道路延長/路線延長×100	成果実績	％	100	
				目標値	％	100	
				達成度	％	100	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由								
	事業完了時期にあわせて評価を実施								
	交付金事業の定性的な成果及び評価等								
	当事業において舗装等の整備を行い、老朽化していた路面を改良したことで、車両走行時の安全性が向上し、また、近隣住宅への振動や騒音の減少にもつながりました。 今後も、老朽化した舗装や側溝の整備に努めます。								
	評価に係る第三者機関等の活用の有無								
	無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度				
	市道新生町4号線における道路整備延長		活動実績	m	65				
			活動見込	m	65				
			達成度	%	100				
交付金事業の総事業費等		令和4年度				備考			
総事業費		7,539,000							
交付金充当額		6,200,000							
うち文部科学省分									
うち経済産業省分		6,200,000							
交付金事業の契約の概要									
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
		道路改良工事		条件付一般競争入札		有限会社 萬造寺組（いちき串木野市）		7,539,000	
交付金事業の担当課室		いちき串木野市都市建設課							
交付金事業の評価課室		いちき串木野市都市建設課							

別紙

I．事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道西浜町5号線外道路改良事業	いちき串木野市	10,900,000	10,900,000	総事業費 13,255,000

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道西浜町5号線外道路改良事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市					
交付金事業実施場所		いちき串木野市西浜町地内					
交付金事業の概要		市道西浜町5号線外は，路面等の老朽化に伴い，近隣の住宅では，大型車両の通行時に大きな振動が発生していたことから，改修事業に交付金を充当し，舗装等の整備を行い，住環境の改善を図りました。 （事業量） 施工延長 L＝101m W＝5.7m A＝339㎡ 排水工（落蓋300型縦断，横断暗渠300型） L＝125.5m					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		いちき串木野市第2次総合計画（後期計画）（令和4年度～令和8年度） 基本計画 第1編 分野別振興方向 第4章 利便性が高く美しいまちを創造する『快適な環境のまちづくり』 第1節 社会基盤 1) 道路・交通網の整備 主要施策 (2) 生活道路の充実 ①生活道路の改良及び整備改修（側溝・舗装） 市道西浜町5号線外における安全に通行できる道路の割合100%					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由							
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
		市道西浜町5号線外における安全に通行できる道路の割合100%	安全に通行できる道路延長/路線延長×100	成果実績	%	100	
				目標値	%	100	
				達成度	%	100	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由						
	事業完了時期にあわせて評価を実施						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	当事業において舗装等の整備を行い、老朽化していた路面を改良したことで、車両走行時の安全性が向上し、また、近隣住宅への振動や騒音の減少にもつながりました。 今後も、老朽化した舗装や側溝の整備に努めます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度		
	市道西浜町5号線外における道路整備延長		活動実績	m	101		
			活動見込	m	101		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和4年度				備考	
総事業費		13,255,000					
交付金充当額		10,900,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		10,900,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
道路改良工事		条件付一般競争入札		株式会社 西別府弘組（いちき串木野市）		13,255,000	
交付金事業の担当課室		いちき串木野市都市建設課					
交付金事業の評価課室		いちき串木野市都市建設課					

別紙

I . 事業評価総括表 （令和4年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道高見町8号線外道路改良事業	いちき串木野市	14,400,000	14,400,000	総事業費 18,110,000

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業　市道高見町8号線外道路改良事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市					
交付金事業実施場所		いちき串木野市高見町地内					
交付金事業の概要		市道高見町8号線外は，路面等の老朽化に伴い，近隣の住宅では，大型車両の通行時に大きな振動が発生していたことから，改修事業に交付金を充当し，舗装等の整備を行い，住環境の改善を図りました。 （事業量） 施工延長　L＝179m　W＝4.0m　A＝521㎡ 排水工（落蓋300型縦断，横断暗渠300型）L＝282.9m					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		いちき串木野市第2次総合計画（後期計画）（令和4年度～令和8年度） 基本計画 第1編　分野別振興方向 第4章　利便性が高く美しいまちを創造する『快適な環境のまちづくり』 第1節　社会基盤 1) 道路・交通網の整備 主要施策 (2) 生活道路の充実　①生活道路の改良及び整備改修（側溝・舗装） 市道高見町8号線外における安全に通行できる道路の割合100％					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由							
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		市道高見町8号線外における安全に通行できる道路の割合100％	安全に通行できる道路延長/路線延長×100	成果実績	％	100	
				目標値	％	100	
				達成度	％	100	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由								
	事業完了が年度末となるため、事業実施翌年度に評価を実施。								
	交付金事業の定性的な成果及び評価等								
	当事業において舗装等の整備を行い、老朽化していた路面を改良したことで、車両走行時の安全性が向上し、また、近隣住宅への振動や騒音の減少にもつながりました。 今後も、老朽化した舗装や側溝の整備に努めます。								
	評価に係る第三者機関等の活用の有無								
	無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度				
	市道高見町8号線外における道路整備延長		活動実績	m	179				
			活動見込	m	179				
			達成度	%	100				
交付金事業の総事業費等		令和4年度				備考			
総事業費		18, 110, 000							
交付金充当額		14, 400, 000							
うち文部科学省分									
うち経済産業省分		14, 400, 000							
交付金事業の契約の概要									
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
		道路改良工事		条件付一般競争入札		串木野建設工業株式会社（いちき串木野市）		18, 110, 000	
交付金事業の担当課室		いちき串木野市都市建設課							
交付金事業の評価課室		いちき串木野市都市建設課							

別紙

I．事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市来保健センター屋根改修事業	いちき串木野市	7,370,000	7,370,000	総事業費 7,370,000

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業　市来保健センター屋根改修事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市					
交付金事業実施場所		いちき串木野市湊町					
交付金事業の概要		市来保健センターと同じ建物内には，子育て支援センターきらきらと湊町交流センターが入居しており，それぞれの用途で利用されております。 主に子育て支援センターとして利用している部屋等において，令和3年4月から5月にかけての強雨により雨漏り被害が発生したため，電源立地地域対策交付金を活用し，改修工事を実施しました。 【屋根改修】新設屋根立ハゼ葺き　GLカラー鋼板　t0.5　432.0㎡					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		いちき串木野市第2次総合計画（後期計画）（令和4年度～令和8年度） 基本計画 第1編　分野別振興方向 第2章　健康で文化的な生活を営める「元気で安心できるまちづくり」 第2節　保健医療福祉 3) 子育て支援体制の充実 主要施策 (5) 児童福祉施設の充実　①保育所等の施設整備 【成果目標】：利用者数前年度比2％増					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由							
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		利用者数前年度比2％増	利用者数	成果実績	％		
				目標値	％	2	
				達成度	％		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由						
	令和4年度の利用者数として事業の成果を測定するため、事業実施翌年度に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	屋根改修により、子育て支援センターの雨漏りが解消され、利用者が快適に利用できるようになりました。今後も子育て支援体制の充実を図って参ります。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度		
	市来保健センターにおける屋根改修432㎡		活動実績	㎡	432		
			活動見込	㎡	432		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和4年度			備考		
総事業費		7,370,000					
交付金充当額		7,370,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		7,370,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
施設改修工事		条件付一般競争入札		株式会社本田建設（いちき串木野市）		7,370,000	
交付金事業の担当課室		いちき串木野市健康増進課					
交付金事業の評価課室		いちき串木野市健康増進課					

別紙

I . 事業評価総括表 （令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 公立学校情報機器整備事業	いちき串木野市	5,500,000	5,500,000	総事業費 6,721,000

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称																								
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 公立学校情報機器整備事業																								
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市																								
交付金事業実施場所		いちき串木野市日出町他4件																								
交付金事業の概要		多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく，公正に個別最適化された学習環境や学びの保障を実現するため，GIGAスクール構想により人1台タブレット端末を整備しました。 しかしながら，電子黒板（大型提示装置）は1学級1台に整備できていなかったことから，授業におけるICTの効果的な活用による児童の学習意欲の向上と理解の促進を図るため，電源立地地域対策交付金を活用し，電子黒板を整備します。 【電子黒板】 <table><tr><td>・串木野小学校</td><td>学級数：24</td><td>現有電子黒板：15台</td><td>今回購入台数：4台</td></tr><tr><td>・照島小学校</td><td>学級数：10</td><td>現有電子黒板：4台</td><td>今回購入台数：2台</td></tr><tr><td>・市来小学校</td><td>学級数：14</td><td>現有電子黒板：8台</td><td>今回購入台数：2台</td></tr><tr><td>・串木野中学校</td><td>学級数：12</td><td>現有電子黒板：5台</td><td>今回購入台数：4台</td></tr><tr><td>・市来中学校</td><td>学級数：9</td><td>現有電子黒板：5台</td><td>今回購入台数：1台</td></tr></table>					・串木野小学校	学級数：24	現有電子黒板：15台	今回購入台数：4台	・照島小学校	学級数：10	現有電子黒板：4台	今回購入台数：2台	・市来小学校	学級数：14	現有電子黒板：8台	今回購入台数：2台	・串木野中学校	学級数：12	現有電子黒板：5台	今回購入台数：4台	・市来中学校	学級数：9	現有電子黒板：5台	今回購入台数：1台
・串木野小学校	学級数：24	現有電子黒板：15台	今回購入台数：4台																							
・照島小学校	学級数：10	現有電子黒板：4台	今回購入台数：2台																							
・市来小学校	学級数：14	現有電子黒板：8台	今回購入台数：2台																							
・串木野中学校	学級数：12	現有電子黒板：5台	今回購入台数：4台																							
・市来中学校	学級数：9	現有電子黒板：5台	今回購入台数：1台																							
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		いちき串木野市第2次総合計画（後期計画）（令和4年度～令和8年度） 基本計画 第1編 分野別振興方向 第2章 健康で文化的な生活を営める「元気で安心できるまちづくり」 第3節 教育文化 2） 学校教育の充実 主要施策 （9）教育環境の整備・充実 ②情報教育関係設備等の充実 【目標】 授業での満足度80%以上																								
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度																				
事業期間の設定理由																										
		成果目標	成果指標		単位	評価年度																				
		授業での満足度80%以上	アンケート調査による	成果実績	%	87																				
				目標値	%	80																				
				達成度	%	108																				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由							
	事業実施後，学年修了までに評価を実施するため。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	当事業において整備された電子黒板と，GIGAスクール構想により整備されたタブレット端末を組み合わせることで，授業におけるICTの効果的な活用による児童の学習意欲の向上と理解の促進を図り，成果目標を達成することができました。 今後も，電子黒板の整備を図りながら，教育環境の充実を目指します。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
	無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	令和4年度		
	電子黒板の整備台数		活動実績	台	13	13		
			活動見込	台	13	13		
			達成度	%	100	100		
交付金事業の総事業費等		令和3年度		令和4年度		備考		
総事業費		6,721,000		6,721,000		令和3年度～令和4年度の総事業費 13,442,000		
交付金充当額		6,006,000		5,500,000				
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		6,006,000		5,500,000				
交付金事業の契約の概要								
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
		公立学校情報機器整備		指名競争入札		株式会社エム・エム・シー（鹿児島市）		6,721,000
交付金事業の担当課室		いちき串木野市教育委員会教育総務課						
交付金事業の評価課室		いちき串木野市教育委員会教育総務課						

別紙

I . 事業評価総括表 （令和4年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 薩摩藩英国留学生記念館駐車場整備事業	いちき串木野市	17,000,000	17,000,000	総事業費 19,580,000

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 薩摩藩英国留学生記念館駐車場整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市					
交付金事業実施場所		いちき串木野市羽島地内					
交付金事業の概要		薩摩藩英国留学生記念館は，いちき串木野市を代表する観光施設の1つです。観光バスの受け入れ時などに駐車場の不足や交通の安全性に課題がありましたが，電源立地地域対策交付金を活用し，当該施設の駐車場を整備したことで，来館者の利便性はもとより，羽島地区住民の交通の安全性の確保を図ることが可能になりました。 薩摩藩英国留学生記念館駐車場整備 A=2,120㎡					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		いちき串木野市第2次総合計画（後期計画）（令和4年度～令和8年度） 基本計画 第1編 分野別振興方向 第3章 世界に羽ばたく力強い産業が展開する『活力のある産業のまちづくり』 第1節 産業経済 7) 観光の振興 主要施策 (1) 観光資源の整備等 ⑤薩摩藩英国留学生記念館周辺の整備推進 成果目標：来館者数 13,200人（令和5年度）					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由							
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		来館者数13,200人	来館者数	成果実績	人		
				目標値	人	13,200	
				達成度	%		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由						
	令和5年度の年間来館者数により事業の成果を測定するため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	駐車場整備を行うことにより，来館者の利便性の向上が図られるとともに，羽島地区住民の交通の安全性が確保されました。 今後も適正な維持管理を行い，来館者の利便性の向上や地区住民の安全性の確保に努めます。また，来館者数については，令和5年度に達成度合いを測定します。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度		
	薩摩藩英国留学生記念館駐車場整備面積		活動実績	m ²	2,120		
			活動見込	m ²	2,120		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和4年度				備考	
総事業費		19,580,000					
交付金充当額		17,000,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		17,000,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
施設整備工事		条件付一般競争入札		株式会社 西別府弘組（いちき串木野市）		19,580,000	
交付金事業の担当課室		いちき串木野市シティーセールス課					
交付金事業の評価課室		いちき串木野市シティーセールス課					

別紙

I . 事業評価総括表 （令和4年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 牛乳保冷库更新事業	いちき串木野市	2,165,900	2,165,900	総事業費 2,283,600

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業　牛乳保冷庫更新事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市		
交付金事業実施場所		いちき串木野市日出町他4件		
交付金事業の概要		牛乳保冷庫は，給食の牛乳の品質を維持し，安心・安全な給食を提供するために必要な設備ですが，いちき串木野市内の各小中学校に設置されている給食用の牛乳保冷庫については，設置から15年以上が経過し，温度制御不良により，いつ使用不能になってもおかしくない状況となっていたことから，電源立地地域対策交付金を活用し，更新を行います。 【牛乳保冷庫更新　5台】 （串木野小学校1台，生福小学校1台，市来小学校1台，串木野中学校1台，市来中学校1台）		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		いちき串木野市第2次総合計画（後期計画）（令和4年度～令和8年度） 基本計画 　第1編　分野別振興方向 　　第2章　健康で文化的な生活を営める「元気で安心できるまちづくり」 　　第3節　教育文化 2）　学校教育の充実 　　主要施策 　　（10）学校給食の充実と食育の推進 ④安全衛生管理の徹底 【目標】更新を行う5校の給食における教職員及び児童・生徒の残食率　8.0%（令和3年度）→　7.4%以下（令和5年度）		
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度	
	残食率7.4%以下	いちき串木野市立 学校給食センター の残食調査による	成果実績	%			
			目標値	%	7.4		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	導入後の1年間の効果として、令和5年度の残食率を測定するため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	牛乳保冷庫を更新することにより、給食における牛乳の品質が保たれ、児童生徒に安心・安全な給食を提供することができるようになりました。今後も適切な管理に努めます。 また、残食率については、令和6年度に改めて達成度合いを測定予定です。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度		
	牛乳保冷庫の整備台数		活動実績	台	5		
			活動見込	台	5		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和4年度			備考		
総事業費		2,283,600					
交付金充当額		2,165,900					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		2,165,900					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
公立学校牛乳保冷庫更新		指名競争入札		ホシザキ南九株式会社鹿児島西営業所川内サービスセンター（薩摩川内市）		2,283,600	
交付金事業の担当課室		いちき串木野市教育委員会教育総務課					
交付金事業の評価課室		いちき串木野市教育委員会教育総務課					

別紙

I．事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 利永保育所管理運営事業	指宿市	3,000,000	3,000,000	総事業費 4,615,593

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 利永保育所管理運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		指宿市					
交付金事業実施場所		指宿市山川利永					
交付金事業の概要		指宿市では、「第二次指宿市総合振興計画」に基づき、すべての人が健康で安心して生き生きと暮らせるまちを目標に掲げ、保育体制の充実を図っています。 市内唯一の公立保育所である利永保育所に勤める保育士等の処遇改善等に対応するため、電源立地地域対策交付金を活用し、保育等サービスの充実及び提供体制の確保等に努めます。 利永保育所の会計年度任用職員 保育士6名，調理員2名の6月～11月人件費					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第二次指宿市総合振興計画 後期基本計画（令和3年度～令和7年度） 第4章 保健医療福祉 すべての人が健康で安心して生き生きと暮らせるまち 7. 保育体制の充実 主要施策の概要 3. 保育所等の充実 保育所等への待機児童が発生しないよう，今後の社会情勢を勘案しながら適切に対応します。					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由							
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
		待機児童数0人	1年間の待機児童数の計	成果実績	人	0	
				目標値	人	0	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
交付金事業の成果目標及び成果実績		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため，事業実施年度終期に実施。					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金は、指宿市内唯一の公立保育所である利永保育所に勤務する保育士等の人件費に一部充当しました。 これにより、保育等サービスの充実及び提供体制の確保等が図られ、「第二次指宿市総合振興計画 後期基本計画」において目標に掲げる、「すべての人が健康で安心して生き生きと暮らせるまち」に寄与したと考えております。今後も、本事業を継続し、保育体制の充実を図ります。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	保育士・調理員の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))	活動実績	人月	56	54	48
		活動見込	人月	56	54	48
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費	5, 485, 949	4, 946, 933	4, 615, 593	令和元年度～令和4年度の総事業費 20, 405, 858		
交付金充当額	3, 000, 000	3, 000, 000	3, 000, 000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	3, 000, 000	3, 000, 000	3, 000, 000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	人件費	雇用	保育士6名，調理員2名の6月～11月分の人件費	4, 615, 593		
交付金事業の担当課室	指宿市 山川支所 市民福祉課					
交付金事業の評価課室	指宿市 山川支所 市民福祉課					

別紙

I . 事業評価総括表 （令和4年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 デジタル防災行政無線維持運営事業	鹿児島市	3,200,000	3,200,000	総事業費 3,382,399

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 デジタル防災行政無線維持運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鹿児島市					
交付金事業実施場所		鹿児島市一円					
交付金事業の概要		鹿児島市では，第六次総合計画に基づき，災害対策設備等の充実を進めており，災害時に市民に対して防災や避難に関する情報伝達等を迅速・確実に行うために必要なデジタル防災行政無線の維持運営経費のうち，同報系デジタル防災行政無線設備の地域コミュニティ基地局等の回線使用料に電源立地地域対策交付金を充当します。 ・BIZ-FAX送信料 10か月分 ・監視カメラ用光回線・プロバイダ使用料 10か月分 ・自動電話応答機能及び地域コミュニティ基地局86局（有線エリア）の回線使用料 10か月分					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第六次鹿児島市総合計画 前期基本計画（令和4年度～令和8年度） 基本目標4 自分らしく健やかに暮らせる安全で安心なまち 基本施策5 命を守る危機管理・防災力の向上 単位施策Ⅱ 市民との協働による防災対策の推進 目標：「災害に強いまちである」と感じる市民の割合 現況35.5% →45.0%（令和8年度）					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和8年度
		「災害に強いまちである」と感じる市民の割合45.0%	市民意識アンケート調査	成果実績	%		
				目標値	%	45	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		第六次鹿児島市総合計画前期基本計画の評価年度であるため。					

		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		防災行政無線を適切に維持運営することにより、災害発生時に、一斉に避難情報などの緊急情報を伝達することができ、市民生活の安全性を確保することができました。今後も継続して総合的な防災体制の充実に努めます。 「災害に強いまちである」と感じる市民の割合については、令和8年度に改めて達成度合いを測定予定です。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績		活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		防災行政無線の放送日数	活動実績	日	365	365	365
			活動見込	日	365	365	365
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度		令和4年度		備考
総事業費		2,912,162	3,381,521		3,382,399		平成30年度～令和4年度の総事業費 21,265,612円
交付金充当額		2,500,000	3,200,000		3,200,000		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		2,500,000	3,200,000		3,200,000		
交付金事業の契約の概要							
		契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
		デジタル防災行政無線維持運営事業（自動電話応答機能等）	随意契約（特命）		西日本電信電話株式会社鹿児島支店(鹿児島市)		2,961,150
		デジタル防災行政無線維持運営事業（BIZ－FAX送信料）	随意契約（特命）		N T Tコミュニケーションズ株式会社(松山市)		25,579
		デジタル防災行政無線維持運営事業（光回線使用料）	随意契約（特命）		西日本電信電話株式会社鹿児島支店(鹿児島市)		337,370
		デジタル防災行政無線維持運営事業（プロバイダ使用料）	随意契約（特命）		N T Tコミュニケーションズ株式会社(松山市)		58,300
		計					3,382,399
交付金事業の担当課室		鹿児島市危機管理課					
交付金事業の評価課室		鹿児島市危機管理課					

別紙

I．事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	福祉対策措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 災害時避難行動力向上事業	鹿児島市	4,771,000	4,771,000	総事業費 5,689,629

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	福祉対策措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 災害時避難行動力向上事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鹿児島市		
交付金事業実施場所		鹿児島市一円		
交付金事業の概要		災害時における鹿児島市民の適切な避難行動の理解促進を図るため、日頃の備えや避難情報のポイントなどを掲載した防災リーフレットを作成し、市内全戸に配布するほか、防災ガイドマップ（令和3年6月作成）を分かりやすく解説した周知動画、かごしまiマップの更新を行いました。 また、大規模地震の発生時に、市民や観光客等が指定緊急避難場所まで安全に避難を行うため、平成4年度から平成15年にかけて避難路上に避難地案内標識を設置しているが、経年劣化等により、文字の判読ができない、新設・廃止などこれまで見直しを行った指定緊急避難場所（兼指定避難所）の情報が適切に反映されていない、災害種別毎の避難場所の開設の可否や避難所の開設順等が記載されていない、板面や支柱部分に腐食が目立ち危険であるなどの状況がありました。このままの状態では、災害発生時に誤った情報の案内標識により、市民が適切な避難行動をとれず危険にさらされることや、案内標識の転倒・強風による板面の落下などの危険な事態等を避けるため、避難地案内標識の撤去を行いました。なお、避難地案内標識撤去業務は、防災リーフレット配布業務、防災ガイドマップ周知動画更新業務、かごしまiマップ更新業務と連動しており、これまで本標識で示していた指定緊急避難場所（兼指定避難所）の周知については、災害種別毎の避難場所の開設の可否や開設順等を含め、本交付金を活用した防災リーフレット、防災ガイドマップ周知動画、かごしまiマップ等により行うこととしています。 （事業量） 防災リーフレット配布業務287,739部、防災ガイドマップ周知動画更新業務一式、かごしまiマップ更新業務、避難地案内標識撤去業務37か所		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第六次鹿児島市総合計画 前期基本計画（令和4年度～令和8年度） 基本目標4 自分らしく健やかに暮らせる安全で安心なまち 基本施策5 命を守る危機管理・防災力の向上 単位施策Ⅱ 市民との協働による防災対策の推進 目標：「災害に強いまちである」と感じる市民の割合 現況35.5% → 45.0%（令和8年度）		
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標		成果指標		単位	評価年度	令和8年度	
	「災害に強いまちである」と感じる市民の割合45.0%		市民意識アンケート調査	成果実績	%			
				目標値	%	45		
				達成度	%			
	評価年度の設定理由							
	第六次鹿児島市総合計画前期基本計画の評価年度であるため。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	鹿児島県により新たに指定された、稲荷川上流域、西牟田川、和田川、木之下川、貝底川の5河川の洪水浸水想定区域を掲載した「防災リーフレット」を全戸配布したことにより、出水期や台風に向けた鹿児島市民の防災意識の啓発が進んだものと考えております。 「「災害に強いまちである」と感じる市民の割合」については、令和8年度に改めて達成度合いを測定予定です。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
	無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標				単位	令和4年度		
	防災リーフレット配布世帯数			活動実績	戸	287,739		
				活動見込	戸	286,000		
				達成度	%	100.1		
交付金事業の総事業費等		令和4年度					備考	
総事業費		5,689,629						
交付金充当額		4,771,000						
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		4,771,000						

交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額
防災リーフレット配布業務		随意契約（特命）	株式会社南日本リビング新聞社（鹿児島市）	3,165,129
防災ガイドマップ周知動画更新業務		随意契約（特命）	株式会社K C R（鹿児島市）	187,000
かごしま i マップ更新業務		随意契約（特命）	株式会社パスコ鹿児島支店（鹿児島市）	599,500
避難地案内標識撤去業務		制限付き一般競争入札	株式会社ニシムラ（鹿児島市）	1,738,000
計				5,689,629
交付金事業の担当課室		鹿児島市危機管理課		
交付金事業の評価課室		鹿児島市危機管理課		

別紙

I．事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 災害時食糧等物資備蓄事業（レトルト食品購入）	鹿児島市	1,739,000	1,739,000	総事業費 3,745,440

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 災害時食糧等物資備蓄事業（レトルト食品購入）					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鹿児島市					
交付金事業実施場所		鹿児島市全域					
交付金事業の概要		鹿児島市では鹿児島市地域防災計画において定める鹿児島市防災資機材等備蓄計画に基づき、大規模災害に備えた資機材等を備蓄しており、当事業においては、平成24年度から令和2年度にかけて当該計画に定める備蓄物資のうち食糧5品目及び生活物資8品目について備蓄を行いました。 本年度においては、本年度で保存期限を迎える食糧5品目（アルファ米、保存用パン、ペットボトル水、栄養機能食品、非常用粉ミルク）の更新及び補充を行い、このうちアルファ米の更新購入について、電源立地地域対策交付金を活用し、より高機能な備蓄食品であるレトルト食品への置き換えを行います。 ・レトルト食品 8,000食購入（五目ごはん：2,800食，カレーピラフ：2,400食，白がゆ：2,800食）					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		○鹿児島市防災資機材等備蓄計画（平成31年4月一部改訂） Ⅲ．食糧・資機材・生活用品の備蓄（抜粋） 「本備蓄計画では、被災後2日目からは協定締結企業等から調達が可能となることなどを前提として、避難想定者数（37,600人）の1日分の物資を備蓄することを目標とし、食糧（5品目），資機材（27品目），生活物資（30品目）を計画的に備蓄することとする。」 ○整備目標数（災害時食糧等物資備蓄事業にて整備する物資について抜粋） 【食糧】 ・保存用米製食品（アルファ米等） 56,400食 ・保存用パン 56,400食 ・粉ミルク（130 g） 376食 ・ペットボトル水 2L 75,200本 ・非常用携行食品 37,600食 【生活物資】 ・毛布 37,600枚 ・大人用紙おむつ 545枚 ・小児用紙おむつ 9,024枚 ・哺乳瓶 376本 ・非常用湯沸かし器 376個 ・生理用品 19,430枚 ・歯ブラシ 37,600本 ・タオル 37,600枚					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由							
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
		アルファ米とレトルト食で計56,400食の備蓄（備蓄率100%）	（備蓄済数量/備蓄計画目標数量）×100	成果実績	%	100	
				目標値	%	100	
				達成度	%	100	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業完了時点での備蓄計画数量目標量に対する充足度で評価					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、災害時備蓄食糧について、計画に定める必要数を確保し、防災体制の整備を進めることができました。今後も災害対策を進め、地域住民の福祉の向上を図る取り組みを継続します。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	
	災害時備蓄食糧の購入	活動実績	食	12, 240	8, 000	
		活動見込	食	12, 240	8, 000	
		達成度	%	100	100	
交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度		備考		
総事業費	2, 987, 539	3, 745, 440		令和2年度～令和3年度の総事業費 6, 732, 979円		
交付金充当額	2, 987, 539	1, 739, 000				
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	2, 987, 539	1, 739, 000				
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	レトルト食品購入	指名競争入札		日本乾溜工業株式会社鹿児島支店（鹿児島市）		3, 745, 440
交付金事業の担当課室	鹿児島市地域福祉課					
交付金事業の評価課室	鹿児島市地域福祉課					

別紙

I . 事業評価総括表 （令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 防災資機材等備蓄事業	鹿児島市	290,000	290,000	総事業費 355,718

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 防災資機材等備蓄事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鹿児島市				
交付金事業実施場所		鹿児島市山下町他9件				
交付金事業の概要		大規模災害が発生した際の緊急物資の備蓄体制を整備するため，備蓄に関する行政，市民，事業者各々の立場での考え方を整理するとともに，鹿児島市における備蓄の基本的な方向性を示すことを目的に備蓄計画を策定し，発災直後に避難所で必要な資機材等を78の小学校区の拠点となる本庁・8支所（10か所）に分散して備蓄することにより，防災対策の強化を図るもの。これらの経費のうち保存期間を経過する備蓄物資の入替物資購入費用に交付金を充当します。 （事業量） ウェットティッシュ（20枚入）875個，カセットボンベ（3本入）434セット，おしりふき（30枚入）241個，哺乳瓶消毒液（1個入）96個				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第六次鹿児島市総合計画 前期基本計画（令和4年度～令和8年度） 基本目標4 自分らしく健やかに暮らせる安全で安心なまち 基本施策5 命を守る危機管理・防災力の向上 単位施策Ⅱ 市民との協働による防災対策の推進 目標：「災害に強いまちである」と感じる市民の割合 現況35.5% → 45.0%（令和8年度）				
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度
事業期間の設定理由						
		成果目標	成果指標		単位	評価年度
		「災害に強いまちである」と感じる市民の割合45%	市民意識アンケート調査	成果実績	%	
				目標値	%	45
				達成度	%	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由					
	第六次鹿児島市総合計画前期基本計画の評価年度であるため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	大規模災害が発生した際の緊急物資の備蓄計画に基づき、発災直後に避難所で必要な資機材等を78の小中学校区の拠点となる本庁・8支所（10か所）に分散して備蓄しているが、今回保存期間を経過する備蓄物資の入替物資購入したことにより、防災対策の強化を図ることができたものと考えております。 「「災害に強いまちである」と感じる市民の割合」については、令和8年度に改めて達成度合いを測定予定です。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度		
	当該年度における備蓄物資（ウェットティッシュ等）購入量	活動実績	個	1,646		
		活動見込	個	1,646		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和4年度					備考
総事業費	355,718					
交付金充当額	290,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	290,000					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	資機材購入（ウェットティッシュ）	随意契約（特命）		有限会社宇治野紙商店（鹿児島市）		52,552
	資機材購入（カセットボンベ）	随意契約（特命）		有限会社宇治野紙商店（鹿児島市）		180,457
	資機材購入（おしりふき）	随意契約（特命）		有限会社宇治野紙商店（鹿児島市）		39,765
	資機材購入（哺乳瓶消毒液）	随意契約（特命）		有限会社宇治野紙商店（鹿児島市）		82,944
	計					355,718
	交付金事業の担当課室	鹿児島市危機管理課				
交付金事業の評価課室	鹿児島市危機管理課					

別紙

I．事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備， 維持補修又は維持運営 等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 後田農業研修センター生活改善 室業務用冷凍冷蔵庫購入事業	肝付町	410,080	410,080	総事業費 410,080

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 後田農業研修センター生活改善室業務用冷凍冷蔵庫購入事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		肝付町					
交付金事業実施場所		肝付町後田地内					
交付金事業の概要		後田農業研修センター生活改善室では，生活研究グループの加工品生産のための利用や子供向けの食育体験学習など，食品を取り扱う施設として様々な団体に利用されている。施設内にある業務用冷蔵庫は，平成15年に購入・設置され18年以上経過し，経年劣化により冷却機能の低下がみられる。 また，メーカーの純正部品が製造中止となっているため，修繕することは難しい。今回，交付金を活用し冷蔵庫の更新を行うことで，利用者に食の安全が提供でき，食育・地産地消の推進に一層取り組むことが可能となります。 （事業量） 業務用冷凍冷蔵庫1台更新 外観寸法（mm）W1,500×D800×H1,905， 運送費，搬入据付工事費，既存品産業廃棄物処理費，フロンガス回収破壊費を含む					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【第2次肝付町総合振興計画】 基本目標① 基本方針② 基本施策（3） 地産地消の推進 食育・地産地消関連での生活改善室利用者数：年間800人（現状700人） ※評価年度：令和6年度					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由							
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
食育・地産地消関連での生活改善室利用者数		利用者数	成果実績	人			
			目標値	人	800		
			達成度	%			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由					
	評価対象期間を令和5年度からの1年間とし、評価年度を令和6年度とする。なお、令和3年度時点での現状値は700人であるため、令和5年度は800人を目標基準に設定する。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、これまで使用していた利用者に食の安全が提供でき、食育・地産地消の推進に一層取り組むことが可能となりました。また、「食育・地産地消関連での生活改善室利用者数」については、令和6年度に改めて達成度合いを測定予定です。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度		
	後田農業研修センター生活改善室 業務用冷凍冷蔵庫の更新台数	活動実績	台	1		
		活動見込	台	1		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和4年度				備考	
総事業費	410,080					
交付金充当額	410,080					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	410,080					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	備品購入	指名競争入札		ホシザキ南九株式会社 鹿児島中央営業所 鹿屋サービスセンター（鹿屋市）		410,080
交付金事業の担当課室	肝付町 農業振興課					
交付金事業の評価課室	肝付町 農業振興課					

別紙

I . 事業評価総括表 （令和4年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備， 維持補修又は維持運営 等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 肝付町立病院患者等送迎車両購 入事業	肝付町	2,950,460	2,950,460	総事業費 3,041,760

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 肝付町立病院患者等送迎車両購入事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		肝付町				
交付金事業実施場所		肝属郡肝付町北方地内				
交付金事業の概要		平成22年度に本事業を活用し，福祉車両と同車両装備用車いすを購入し，肝付町立病院へ通院する内之浦地区住民を送迎することで利便性向上が図られました。しかし，購入した車両の走行距離が27万kmを超えており，修繕回数の増加から送迎遅延が発生する等支障を来していたことから，本交付金を活用し，車両の更新を行いました。 (内訳) 福祉車両1台 ・乗車定員：8名（車いす乗車時6名） ・排気量：2,000 c c 以下 ・駆動方式：2WD・A T若しくはC V T ・エンジン：ガソリン				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		主要政策・施策：第2次肝付町総合振興計画（後期基本計画） 基本目標③ 基本方針③ 医療・健康づくり体制の充実 (3)基本施策 基本施策1 地域医療体制の充実				
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度
事業期間の設定理由						
		成果目標	成果指標		単位	評価年度
		安全運行率	安全運行率（％）	成果実績	％	
				目標値	％	100
				達成度	％	
		令和6年度				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由					
	評価対象期間を令和5年度の1年間とし、評価年度を令和6年度とする。 なお、令和元年度から令和3年度の実績を踏まえ、目標値を設定する。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本事業により、福祉車両を更新したことにより自家用車を保有しない高齢の通院患者の安全かつ確実な病院受診が可能となりました。 引き続き、肝付町立病院利用者の安全な送迎体制の維持に努めます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度		
	患者等送迎用車両の更新台数	活動実績	台	1		
		活動見込	台	1		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和4年度				備考	
総事業費	3, 041, 760					
交付金充当額	2, 950, 460					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	2, 950, 460					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	備品購入	指名競争入札		高山自動車 有限会社（肝付町）		2, 928, 000
	検査費用	随意契約（特命）		高山自動車 有限会社（肝付町）		22, 460
	重量税	随意契約（特命）		高山自動車 有限会社（肝付町）		49, 200
	リサイクル料	随意契約（特命）		高山自動車 有限会社（肝付町）		14, 330
	自賠償保険料	随意契約（特命）		高山自動車 有限会社（肝付町）		27, 770
	計					3, 041, 760
交付金事業の担当課室	肝付町役場 町立病院					
交付金事業の評価課室	肝付町役場 町立病院					

別紙

I．事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 肝付町文化センターホールプロジェクター購入事業	肝付町	1,439,460	1,439,460	総事業費 2,640,000

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 肝付町文化センターホールプロジェクター購入事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		肝付町					
交付金事業実施場所		肝属郡肝付町前田地内					
交付金事業の概要		肝付町文化センター大ホールは，肝付町の文化活動の基幹施設として演劇や音楽コンサートなどを開催しており，町内の学校関係者から著名人に至るまで幅広い人たちに利用されています。また近年感染症対策として各種イベントにおいて広い空間での開催が薦められていることから，817席のキャパシティがある当施設の集会・研修など多目的利用が増えています。 今回，電源立地地域対策交付金を活用しプロジェクターを導入したことで，大画面を利用した研修・講演への利用が可能となり，当館の目的である生涯学習の推進をより一層推し進めることが可能となります。 （事業量） ホールプロジェクター1台購入（レーザー光源液晶プロジェクター一式）明るさ：7,000ルーメン，解像度：1,920×1,200					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【第2次肝付町総合振興計画】 基本目標④ 基本方針② 基本施策1 生涯学習施設の充実 目標：ホールの利用者の増加 ※評価年度：令和6年度					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由							
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
		肝付町文化センター ホールの利用者の増加	肝付町文化セン ターホールの利用 者数（人）	成果実績	人		
				目標値	人	3,000	
				達成度	%		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由								
	評価対象期間を令和5年度の1年間とし、評価年度を令和6年度とする。なお、令和3年度時点での現状値は2,422人であるため、令和5年度は3,000人を目標値に設定する。								
	交付金事業の定性的な成果及び評価等								
	本事業により、大画面を利用した研修や町内の学校のイベント等を行うことが可能となり、肝付町民の生涯学習の推進に寄与することにつながりました。 今後、ホールプロジェクターを活用したイベント等が増加することが予想されることから、引き続き、肝付町民の交流場所の提供に努めて参ります。								
	評価に係る第三者機関等の活用の有無								
	無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度				
	肝付町文化センターホールプロジェクター購入台数		活動実績	台	1				
			活動見込	台	1				
			達成度	%	100				
交付金事業の総事業費等		令和4年度				備考			
総事業費		2,640,000							
交付金充当額		1,439,460							
うち文部科学省分									
うち経済産業省分		1,439,460							
交付金事業の契約の概要									
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
		備品購入		指名競争入札		株式会社 舞研（鹿児島市）		2,640,000	
交付金事業の担当課室		肝付町役場 生涯学習課							
交付金事業の評価課室		肝付町役場 生涯学習課							

別紙

I．事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 新川3号線ほか道路整備事業	霧島市	11,713,000	11,713,000	総事業費 14,630,000

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 新川3号線ほか道路整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		霧島市				
交付金事業実施場所		霧島市隼人町住吉地内				
交付金事業の概要		住吉地区内の道路は居住者による利用のほか，周辺に位置する都市公園である新川公園や病院，介護施設等の利用者等が日常的に利用しています。また，計画地の近くには平成22年に天降川小学校が新設され，平成29年には天降川に架かるしらさぎ橋が供用開始されるなど，計画地周辺の利便性が向上したことから，近年，宅地開発が顕著な地域です。 宅地の増加に伴い，既存の排水施設では処理能力が不足し，大雨のたびに冠水被害が発生している状況です。排水路整備を行うことで，安心・安全な道路環境及び生活環境の確保を図ります。 (事業量) 施工延長L=142m 土工一式，側溝工L=139m，As舗装工A=89㎡				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第二次霧島市総合計画（平成30年度～令和9年度） 政策2 くらし みどりあふれる快適で暮らし続けたいまちづくり 施策3 快適生活の基盤づくりの推進 (目標) ・市民が快適さと暮らしやすさを実感し，安心して住み続けられるまちの実現を目指します。 ・幹線道路のバイパス整備，地域の拠点施設を結ぶアクセス道路の整備など市内の道路網の強化や円滑な交通環境の確保に努めます。 施策5 危機管理・防災力の充実と防災意識の向上 (目標) ・市民の生命・財産を守るため，災害に備えた危機管理と防災力の充実，強化を図ります。 (成果指標) ・ゆとりある住みやすいまちであると感じている市民の割合 現状値：57.4％（平成29年度） 目標値：60.0％（令和4年度）				
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度
事業期間の設定理由						
		成果目標	成果指標		単位	評価年度
		ゆとりある住みやすいまちであると感じている市民の割合	令和9年度に実施する市民意識調査の満足度	成果実績	%	
				目標値	%	60
				達成度	%	
		令和9年度				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由					
	第二次霧島市総合計画は、前期基本計画（計画期間：H30～R4）及び後期基本計画（計画期間：R5～R9）で構成されます。このうち、前期基本計画に係る成果指標の達成率は、本事業完了前の令和4年5月に実施する市民意識調査にて把握されます。 そのため、本事業実施後の成果については、後期基本計画の最終年度（令和9年度）に実施する市民意識調査を踏まえ評価を行うこととなります。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	排水路が整備されたことで排水能力が向上し、安心・安全な道路環境及び生活環境の確保を図ることができました。 成果目標に設定している「ゆとりある住みやすいまちであると感じている市民の割合」については、令和9年度に達成度合いを測定予定です。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度		
	施工延長	活動実績	m	142		
		活動見込	m	142		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和4年度				備考	
総事業費	14,630,000					
交付金充当額	11,713,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	11,713,000					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	道路維持工事	条件付一般競争入札		株式会社 津田和建設（霧島市）		14,630,000
交付金事業の担当課室	霧島市建設部建設施設管理課					
交付金事業の評価課室	霧島市企画部地域政策課					

別紙

I . 事業評価総括表 （令和4年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 消防用小型動力ポンプ積載車整備事業	錦江町	4,500,000	4,500,000	総事業費 6,820,000

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 消防用小型動力ポンプ積載車整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		錦江町					
交付金事業実施場所		錦江町大字田代麓地内					
交付金事業の概要		消防用小型動力ポンプ積載車の導入を予定している大原分団は，錦江町の田代地区の中山間地域を管轄しています。水利の乏しい森林地帯も多く消防ポンプ自動車は水利まで到達できないなど地理的条件から，消防用小型動力ポンプの使用頻度は極めて高く，配備してある積載車は購入から24年が経過し，緊急出動時の迅速な対応が危惧されていたため，電源立地地域対策交付金を活用し，消防小型動力ポンプ積載車の更新整備を行います。 消防用小型ポンプ積載車 1台（2WD，MT），艀装，附属品					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第2次錦江町総合振興計画（平成27年度～令和6年度） 9 災害に強く，住民の生命・財産を守るまちづくり 9-1 災害対策の充実化 3. 基本方針 ①消防施設整備の拡充 消火栓の地上化とともに，消防車両の計画的な更新を図ります。 目標：令和4年度 消防用小型動力ポンプ積載車の更新					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		訓練回数10回	令和5年度訓練回数実績	成果実績	回		
				目標値	回	10	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		事業実施の翌年度の数値により評価を行う					

		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		大原分団は、錦江町の田代地区の中山間地域を管轄しています。水利の乏しい森林地帯も多く消防ポンプ自動車は水利まで到達できないなど地理的条件から、消防用小型動力ポンプの使用頻度は極めて高く、配備してある積載車は購入から24年が経過していたため、本交付金を活用し、車両を更新することで、引き続き緊急出動時の迅速かつ円滑な消火活動が広範囲で行うことができ、消防力の強化が図られました。 なお、「訓練回数」については、令和5年度に改めて達成度合いを測定予定です。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績		活動指標		単位	令和4年度		
		消防用小型動力ポンプ積載車の整備 台数	活動実績	台	1		
			活動見込	台	1		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和4年度				備考	
総事業費		6,820,000					
交付金充当額		4,500,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		4,500,000					
交付金事業の契約の概要							
		契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
		車両購入	指名競争入札		鹿児島森田ポンプ株式会社(鹿児島市)		6,820,000
交付金事業の担当課室		錦江町役場 総務課					
交付金事業の評価課室		錦江町役場 総務課					

別紙

I . 事業評価総括表 （令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 学校教育施設等管理運営事業 (幼稚園)	薩摩川内市	109,800,000	109,800,000	総事業費 124,987,059
2	公共用施設に係る整 備，維持補修又は維持 運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 学校教育施設等管理運営事業 (小中学校)	薩摩川内市	101,582,870	101,582,870	総事業費 117,938,603

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 学校教育施設等管理運営事業(幼稚園)					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市					
交付金事業実施場所		薩摩川内市一円					
交付金事業の概要		薩摩川内市では、総合計画政策Ⅴ【教育・文化】次世代を担う人と文化を育むまちづくりの「施策1 未来をたくましく生きる力を育む教育の推進」に取り組んでおり、知・徳・体の調和のとれた生きる力を育む教育の推進、発育段階に応じた幼児教育を展開・維持するため、市内8幼稚園の教諭及び専門員の人件費に交付金を充当しました。 ・市内8幼稚園の幼稚園教諭22名、幼稚園教諭業務専門員2名、養護教諭業務専門員1名及び幼稚園行政事務専門員1名の4月～3月分の人件費					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第2次総合計画（後期基本計画：令和2年度～令和6年度） 政策Ⅴ 次世代を担う人と文化を育むまちづくり 施策1 未来をたくましく生きる力を育む教育の推進 ②知・徳・体の調和のとれた生きる力を育む教育の推進					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
		学校関係者における年度末評価の平均値3.6以上/年（令和5年度）	幼稚園において行われる学校関係者における4段階評価の平均値	成果実績	点		
				目標値	点	3.6	
				達成度	%		

		評価年度の設定理由						
		令和4年度の事業完了後、翌年度の指標をもとに評価するため。						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		本交付金の活用により、市内8幼稚園に在籍する幼稚園教諭22名、幼稚園教諭業務専門員2名、養護教諭業務専門員1名及び幼稚園行政事務専門員1名の人件費の一部に充当することができました。これにより、幼稚園の安定的な管理運営体制が確立され幼稚園教育の充実が図られ、園児の健全な育成に寄与することができました。 各年度の教育課程終了後に実施される「学校関係者における年度末評価の平均値（成果目標）」については、令和6年度に改めて達成度合いを測定予定です。 今後も本事業を継続し、更なる幼児教育の充実を図ります。						
		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
		学校関係者評価委員（各中学校区の学校・幼稚園のPTA関係者（各1人）、地区コミ代表（各1人）、教職経験者等の適任者（中学校区1人）、事務局校長（各中学校区1人）※中学校区で20人を超えない範囲。						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	幼稚園教諭、幼稚園教諭業務専門員及び幼稚園行政事務専門員の雇用量 （雇用人数（人）×雇用期間（月））		活動実績	人月	350	324	277	
			活動見込	人月	396	355	324	
			達成度	%	88	91	85	
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度		令和4年度		備考	
総事業費		152, 914, 629	146, 077, 627		124, 987, 059		平成20年度～令和4年度の総事業費 2, 361, 638, 135	
交付金充当額		134, 200, 000	120, 900, 000		109, 800, 000			
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		134, 200, 000	120, 900, 000		109, 800, 000			
交付金事業の契約の概要								
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
		人件費		雇用		幼稚園教諭22名、幼稚園教諭業務専門員2名、養護教諭業務専門員1名、幼稚園行政事務専門員1名		124, 987, 059
交付金事業の担当課室		薩摩川内市 教育委員会 教育部 教育総務課						
交付金事業の評価課室		薩摩川内市 教育委員会 教育部 教育総務課						

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
2	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 学校教育施設等管理運営事業(小中学校)					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市					
交付金事業実施場所		薩摩川内市一円					
交付金事業の概要		薩摩川内市では，総合計画政策Ⅴ【教育・文化】次世代を担う人と文化を育むまちづくりの「施策1 未来をたくましく生きる力を育む教育の推進」に取り組んでおり，学校教育環境の保全及び小中学校義務教育の充実を図り，健全な育成に寄与するため，市内26小学校，10中学校及び1義務教育学校の学校主事及び専門員の人件費に交付金を充当しました。 ・市内26小学校，10中学校及び1義務教育学校の学校主事21名，学校用務専門員16名の4月～3月分の人件費					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第2次総合計画（後期基本計画：令和2年度～令和6年度） 政策Ⅴ 次世代を担う人と文化を育むまちづくり 施策1 未来をたくましく生きる力を育む教育の推進 ②知・徳・体の調和のとれた生きる力を育む教育の推進					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
		学校関係者評価における，学校の環境整備や施設の維持管理に係る2項目の数値平均が3.6以上/年（令和5年度）	小中学校において行われる学校関係者評価における，学校の環境整備や施設の維持管理に係る2項目の4段階評価の平均値	成果実績	点		
				目標値	点	3.6	
				達成度	%		

		評価年度の設定理由							
		令和4年度の事業完了後，翌年度の指標をもとに評価するため。							
		交付金事業の定性的な成果及び評価等							
		本交付金の活用により，市内26小学校，10中学校及び1義務教育学校の学校主事21名，学校用務専門員16名の人件費の一部に充当することができました。 これにより，安定的な管理運営体制が確立され，学校教育環境の保全及び小・中・義務教育学校の充実が図られ，生徒の健全な育成に寄与することができました。 「学校関係者評価委員会における学校の環境整備や施設の維持管理に係る2項目の数値平均」については，令和6年度に改めて達成度合いを測定予定です。 今後も本事業を継続し，小・中・義務教育学校の充実を図る予定です。							
		評価に係る第三者機関等の活用の有無							
		学校関係者評価委員（各中学校区の学校・幼稚園のPTA関係者（各1人），地区コミ代表（各1人），教職経験者等の適任者（中学校区1人），事務局校長（各中学校区1人）※中学校区で20人を超えない範囲。							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
	学校主事及び学校用務専門員の雇用量 （雇用人数（人）×雇用期間（月））		活動実績	人月	425	415	393		
			活動見込	人月	456	444	444		
			達成度	%	93	93	89		
交付金事業の総事業費等		令和2年度		令和3年度		令和4年度		備考	
総事業費		137,768,529		131,111,102		117,938,603		平成20年度～令和4年度の総事業費 2,283,211,758	
交付金充当額		103,000,000		107,100,000		101,582,870			
うち文部科学省分									
うち経済産業省分		103,000,000		107,100,000		101,582,870			
交付金事業の契約の概要									
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
		人件費		雇用		学校主事21名及び学校用務専門員16名		117,938,603	
交付金事業の担当課室		薩摩川内市 教育委員会 教育部 教育総務課							
交付金事業の評価課室		薩摩川内市 教育委員会 教育部 教育総務課							

別紙

I . 事業評価総括表 （令和4年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備， 維持補修又は維持運営 等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 市道楠元・中村線調査・測量・ 設計事業	薩摩川内市	14,000,000	14,000,000	総事業費 15,884,000
2	公共用施設に係る整備， 維持補修又は維持運営 等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 市道楠元・中村線道路改良事業	薩摩川内市	16,000,000	16,000,000	総事業費 23,363,000

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道楠元・中村線調査・測量・設計事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市					
交付金事業実施場所		薩摩川内市中村町獅ノ子地内					
交付金事業の概要		安全性と利便性の質を高める市道の整備を進めており，緊急時の避難道路でもある市道楠元・中村線調査・測量・設計事業の業務委託に交付金を充当しました。 （事業量） 地質調査業務（N＝2箇所），測量設計業務（L＝40m）					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第2次薩摩川内市総合計画 令和2年度～令和6年度 施策Ⅳ【社会基盤】安全性と利便性の質を高めるまちづくり 施策4 利便性の高い道路の整備 ②市道の整備 ・市民の生活に密着した地域間の連絡道路や地域内交通の安全性を確保するための道路を整備する。					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和6年度	
事業期間の設定理由		第2次薩摩川内市総合計画（後期基本計画）の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度
		楠元・中村線の整備率（50％（令和6年度））	整備済延長／整備計画延長（1,173m）×100	成果実績	％		
				目標値	％	50	
				達成度	％		
		評価年度の設定理由					
		後期基本計画（令和2年度～令和6年度）の計画期間終了後に，成果として評価するため。					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金を活用し，市道楠元・中村線に係る調査・測量・設計を実施しました。 市道の整備により，安全性と利便性の向上を図りました。成果指標については令和7年度に改めて評価します。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度		
	調査設計業務の実施数	活動実績	業務	2		
		活動見込	業務	2		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和4年度				備考	
総事業費	15, 884, 000					
交付金充当額	14, 000, 000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	14, 000, 000					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	調査	指名競争入札		株式会社日本地下技術 川内支店（薩摩川内市）		6, 751, 000
	測量・設計	指名競争入札		株式会社大進（鹿児島市）		9, 133, 000
	計					15, 884, 000
交付金事業の担当課室	薩摩川内市 建設部 道路河川課					
交付金事業の評価課室	薩摩川内市 建設部 道路河川課					

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
2	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道楠元・中村線道路改良事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市					
交付金事業実施場所		薩摩川内市中村町獅ノ子地内					
交付金事業の概要		安全性と利便性の質を高める市道の整備を進めており，緊急時の避難道路でもある市道楠元・中村線の道路改良工事に交付金を充当しました。 （事業量） 延長L=69.8m 幅員W=7.0m 施工面積A=1,380㎡					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第2次薩摩川内市総合計画 令和2年度～令和6年度 施策Ⅳ【社会基盤】安全性と利便性の質を高めるまちづくり 施策4 利便性の高い道路の整備 ②市道の整備 ・市民の生活に密着した地域間の連絡道路や地域内交通の安全性を確保するための道路を整備する。					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和6年度	
事業期間の設定理由		第2次薩摩川内市総合計画（後期基本計画）の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度
		楠元・中村線の整備率（50％（令和6年度））	整備済延長／整備計画延長（1,173m）×100	成果実績	％		
				目標値	％	50	
				達成度	％		
		評価年度の設定理由					
後期基本計画（令和2年度～令和6年度）の計画期間終了後に，成果として評価するため。							

		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		本交付金を活用し，市道楠元・中村線に係る道路改良工事を実施しました。 市道の整備により，安全性と利便性の向上を図りました。成果指標については令和7年度に改めて評価します。						
		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
		無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績		活動指標		単位	令和4年度			
		道路整備の延長	活動実績	m	69.8			
			活動見込	m	69.8			
			達成度	%	100			
交付金事業の総事業費等		令和4年度					備考	
総事業費		23,363,000						
交付金充当額		16,000,000						
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		16,000,000						
交付金事業の契約の概要								
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
		工事		一般競争入札		西日本緑化株式会社（薩摩川内市）		23,363,000
交付金事業の担当課室		薩摩川内市	建設部	建設整備課				
交付金事業の評価課室		薩摩川内市	建設部	建設整備課				

別紙

I．事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 公共サイン整備事業	薩摩川内市	3,200,000	3,200,000	総事業費 3,939,000

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 公共サイン整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市					
交付金事業実施場所		薩摩川内市天辰町地内					
交付金事業の概要		薩摩川内市では，総合計画政策Ⅳ【社会基盤】「安全性と利便性の質を高めるまちづくり」の施策4「利便性の高い道路の整備・保全」に基づき，薩摩川内市民及び同市への来訪者の利便性を高めるため，市内施設へのスムーズな誘導が可能となる案内標識（公共サイン）の整備に交付金を充当します。 （事業量） 片持式標識設置工1基					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第2次薩摩川内市総合計画 後期基本計画（令和2年度～令和6年度） 政策Ⅳ：【社会基盤】安全性と利便性の質を高めるまちづくり 施策4 利便性の高い道路の整備・保全 ①適切な維持管理等の促進 公共施設等への案内など，道路をスムーズに移動するために必要な公共サインの設置を進めます。					
事業開始年度		令和2年度		事業終了（予定）年度		令和6年度	
事業期間の設定理由		第2次薩摩川内市総合計画（後期基本計画）の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度
		公共サインの整備率100%	整備済箇所/要整備箇所×100	成果実績	%		
				目標値	%	100	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		後期基本計画（令和2年度～令和6年度）の計画期間終了後に，成果として評価するため。					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	公共サインの設置により，施設利用者へのスムーズな誘導，案内が行われ，薩摩川内市民や同市への来街者への交通利便性の向上に寄与できています。 計画どおりに本事業を実施することで，薩摩川内市民や同市の来街者への交通利便性の向上を図ることができました。 令和7年度中に改めて評価を実施します。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	設置された公共サインの数	活動実績	基	3	1	1	
		活動見込	基	3	1	1	
		達成度	%	100	100	100	
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度		令和4年度		備考	
総事業費	5, 593, 000	3, 681, 000		3, 939, 000		令和2年度～令和4年度の総事業費 13, 213, 000円	
交付金充当額	4, 495, 000	2, 800, 000		3, 200, 000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4, 495, 000	2, 800, 000		3, 200, 000			
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	公共サイン設置に係る工事費		一般競争入札		有限会社 大孝産業（薩摩川内市）		3, 939, 000
交付金事業の担当課室	薩摩川内市 建設部 都市整備課						
交付金事業の評価課室	薩摩川内市 建設部 都市整備課						

別紙

I．事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備， 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 上飩分駐所非常用発電設備改修 工事事業	薩摩川内市	22,000,000	22,000,000	総事業費 26,647,000

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 上甕分駐所非常用発電設備改修工事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市					
交付金事業実施場所		薩摩川内市上甕町地内					
交付金事業の概要		老朽化した非常用発電機設備を整備することにより，消防施設の非常時における災害活動拠点施設としての機能維持を図るほか，薩摩川内市民の安全安心な生活の維持に寄与するため，電源立地地域対策交付金を活用し，上甕分駐所非常用発電設備の改修を行いました。 （事業量） 非常用発電機設置工事（37.5KVA三相3線式220V/60Hz）1台 電気改修工事，既存非常用発電機撤去工事等					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第2次薩摩川内市総合計画 後期基本計画（令和2年～令和6年度） 政策Ⅱ【生活環境】快適で魅力的な住み続けたいまちづくり ■施策1 市民の安全確保と防災対応の推進 ・複雑多様化する災害に的確に対応するため，施設や車両及び資機材を年次的に整備するとともに，職員及び団員の専門的研修により資質の向上に取り組み，災害対応能力の向上に努めます。					
事業開始年度		令和2年度		事業終了（予定）年度		令和6年度	
事業期間の設定理由		非常用発電設備の改修計画の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度
		常備消防施設における老朽化した非常用発電設備の改修率100%	改修済設備数／要改修設備数×100	成果実績	%		
				目標値	%	100	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		非常用発電設備の改修計画期間終了後に成果として評価するため					

		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		本交付金を活用し，上甕分駐所非常用発電設備の改修工事を実施しました。消防施設の非常時における災害活動拠点施設としての機能維持及び，薩摩川内市民の安全安心な生活の維持を図りました。なお，成果指標については令和7年度に改めて評価します。						
		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
		無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績		活動指標		単位	令和4年度			
		上甕分駐所非常用発電設備の改修	活動実績	式	1			
			活動見込	式	1			
			達成度	%	100			
交付金事業の総事業費等		令和4年度					備考	
総事業費		26,647,000						
交付金充当額		22,000,000						
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		22,000,000						
交付金事業の契約の概要								
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
		工事		一般競争入札		野島電工株式会社（薩摩川内市）		26,647,000
交付金事業の担当課室		薩摩川内市	消防局	消防総務課				
交付金事業の評価課室		薩摩川内市	消防局	消防総務課				

別紙

I．事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 薩摩川内市総合運動公園施設維持補修基金造成事業	薩摩川内市	170,290,000	170,290,000	総事業費 170,290,000

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 薩摩川内市総合運動公園施設維持補修基金造成事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市					
交付金事業実施場所		薩摩川内市運動公園町					
交付金事業の概要		薩摩川内市総合運動公園は，総合体育館，野球場及び陸上競技場などを整備しており，年間約40万人に利用され，県内外から非常に評価が高い施設となっており，本市のスポーツ活動の拠点として必要不可欠な施設であります。 今後も，長期間にわたって有効活用し，効率的に修繕するため，基金造成し，長期的な施設維持補修を行います。 【事業内容】 薩摩川内市総合運動公園施設維持補修に係る基金造成 (多目的運動広場，テニスコート，野球場，陸上競技場，全天候型運動広場，投球・打撃練習場)					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【政策】 第2次薩摩川内市総合計画 後期基本計画（令和2年度～令和6年度） 政策Ⅴ【教育文化】次世代を担う人と文化を育むまちづくり ■施策5 スポーツ活動を楽しむ環境整備 【目標】 安心で安全なスポーツ施設の整備，競技スポーツの振興，指導者養成の支援をします。					
事業開始年度		令和2年度		事業終了（予定）年度		令和11年度	
事業期間の設定理由		薩摩川内市総合運動公園施設維持補修基金事業実施計画の期間による					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和8年度
		薩摩川内市総合運動公園年間利用者数40万人以上	薩摩川内市総合運動公園令和7年度年間利用者数計	成果実績	人		
				目標値	人	400,000	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		薩摩川内市総合運動公園施設維持補修基金事業実施計画における施設修繕等実施の翌年度の指標を成果として評価するため					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により，本年度も総合運動公園施設維持補修基金事業実施計画に基づき，基金積み立てを行うことができました。次年度についても，計画に基づいた活動を行うこととし，成果指標については令和8年度に改めて評価します。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	総合運動公園施設維持補修に係る基金事業実施計画に基づく基金積立	活動実績	円	18,968,000	54,000,000	170,290,000
		活動見込	円	18,968,000	54,000,000	170,290,000
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費	18,968,000	54,000,000	170,290,000	令和2年度～令和4年度の総事業費 243,258,000		
交付金充当額	18,968,000	54,000,000	170,290,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	18,968,000	54,000,000	170,290,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額	
	基金造成	積立	—		170,290,000	
交付金事業の担当課室	薩摩川内市 経済シティセールス部 経済政策課					
交付金事業の評価課室	薩摩川内市 経済シティセールス部 経済政策課					

別紙

I . 事業評価総括表 （令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備， 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 さつま町消防団消防ポンプ自動 車整備事業	さつま町	23,000,000	23,000,000	総事業費 24,838,000

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 さつま町消防団消防ポンプ自動車整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		さつま町					
交付金事業実施場所		さつま町二渡地内					
交付金事業の概要		さつま町消防団の消防ポンプ自動車は，整備から23年が経過し，老朽化による不具合や性能の低下が懸念されています。整備計画に基づき整備を行っていますが，特に老朽化の激しい二渡分団消防ポンプ自動車を電源立地地域対策交付金を活用し，更新しました。 （事業量） 消防ポンプ自動車（C D-1 型）1台，艀装 一式，付属品 一式					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第2次さつま町総合振興計画 後期基本計画（令和3年度～令和7年度） （基本構想：基本目標Ⅳ） 安全・安心の輪を広げるまち 基本施策12 災害に強く安心して暮らせるまちづくり （3）消防団体制の充実 ②地域消防施設・設備の充実 成果目標 点検整備及び資機材取扱い訓練，合同中継訓練の実施 26回					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
		点検整備及び資機材取扱い訓練，合同中継訓練の実施26回	点検整備と資機材取扱い訓練等の実施回数の合計	成果実績	回/年		
				目標値	回/年	26	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		事業年度終了後1年間の実績で評価するため。					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本事業により，車両の機動性及び消火能力の向上が図られたことに加え，消防団員による車両点検や資機材の取扱い訓練を実施し，迅速な消火活動が可能となりました。今後も車両の適正な維持・管理に務めます。 「点検整備及び資機材取扱い訓練，合同中継訓練」については，令和6年度に改めて達成度合いを評価予定です。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	消防ポンプ自動車の整備台数	活動実績	台	1	1	1
		活動見込	台	1	1	1
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費	23, 045, 000	23, 980, 000	24, 838, 000	令和元年度～令和4年度の総事業費 116, 908, 000		
交付金充当額	21, 700, 000	23, 000, 000	23, 000, 000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	21, 700, 000	23, 000, 000	23, 000, 000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	消防ポンプ自動車購入	指名競争入札	有限会社イズミ商事（鹿児島市）	24, 838, 000		
交付金事業の担当課室	さつま町消防本部消防総務課					
交付金事業の評価課室	さつま町消防本部消防総務課					

別紙

I . 事業評価総括表 （令和4年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 城之口水源地非常用発電機設備購入事業	さつま町	4,000,000	4,000,000	総事業費 5,225,000

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 城之口水源地非常用発電機設備購入事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		さつま町					
交付金事業実施場所		さつま町船木地内					
交付金事業の概要		城之口水源地は昭和63年度から平成元年度にかけ整備されましたが，これまでは非常用発電機が整備されておらず，停電時はレンタル等で対応しておりましたが，発電機の需要の高まりにより確保が非常に困難な状況です。第2次総合振興計画後期基本計画に定めている「災害に強いライフライン」に基づき，今後大きな災害等の停電時において，給水区域内断水を防止するため発電機及び自動起動盤を購入します。 非常用発電機(100kVA) 1基 自動起動盤 1台					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第2次さつま町総合振興計画 後期基本計画（令和3年度～令和7年度） <基本目標Ⅶ>みんなに優しく魅力あるまち 基本施策23 安心・安全な水が安定供給されるまちづくり (2) 災害に強いライフライン ①老朽施設の計画的更新 ②災害に強い水道施設の整備 ③災害時の広域支援体制の整備 災害時等においても給水できるよう，断水区域の狭小化を図るための給水区域内の連絡管や非常用発電装置の整備と併せ，広域支援体制等バックアップ機能の強化を図ります。 目標 城之口地区給水件数965件（令和3年度現在）の非常時における断水防止件数					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
		城之口地区給水件数965件の非常時における断水防止件数965件	断水防止件数965件	成果実績	件/年		
				目標値	件/年	965	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		発電機設備を購入し，設置後の1年間における停電時等での断水戸数を評価するため。					

		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		本事業により，災害等による停電時にも電源が確保でき，城之口水源地区域内の危機管理体制の充実が図られました。 今後も，大規模災害等に備えて危機管理体制の充実を図ります。 「断水防止件数」については，令和6年度に達成度合いを測定予定です。						
		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
		無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績		活動指標			単位	令和4年度		
		非常用発電機設備の設置台数		活動実績	台	1		
				活動見込	台	1		
				達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和4年度				備考		
総事業費		5, 225, 000						
交付金充当額		4, 000, 000						
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		4, 000, 000						
交付金事業の契約の概要								
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
		非常用発電機の購入		指名競争入札		太田機工株式会社宮之城営業所（さつま町）		5, 225, 000
交付金事業の担当課室		さつま町水道課						
交付金事業の評価課室		さつま町水道課						

別紙

I . 事業評価総括表 （令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 紫尾地区非常用発電機設備購入事業	さつま町	4,500,000	4,500,000	総事業費 5,720,000

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 紫尾地区非常用発電機設備購入事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		さつま町					
交付金事業実施場所		さつま町紫尾地内					
交付金事業の概要		紫尾地区は昭和56・57年度に簡易水道施設整備事業により整備され，水源地及び浄水場に非常用発電機設備が整備されたが，40年を経過し水源地の発電機においてはオイル漏れや本体修理となれば部品調達が困難な状態となっており，浄水場発電機に至っては部品調達困難なため修理不可能となっていました。 今後において台風等の大規模災害で商用電源が喪失し，長時間の停電が発生した場合は水の供給が停止し観光施設「紫尾温泉」を含む給水区域の断水となり，生活に大きな影響を与える可能性があります。第2次総合振興計画で定めている「災害に強いライフライン」に基づき，今後の大規模災害等の非常時に給水区域における断水を防止するため，発電機設備を購入します。 水源地非常用発電機設備（45kVA） 1台 自動起動盤 1台 浄水場非常用発電機設備（7.5kVA）1台 自動起動盤 1台					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第2次さつま町総合振興計画 後期基本計画（令和3年度～令和7年度） 〈基本目標Ⅶ〉 みんなに優しく魅力あふれるまち 基本施策23 安心・安全な水が安定供給されるまちづくり (2)災害に強いライフライン ②災害に強い水道施設の整備 紫尾地区給水件数 314件（令和3年度現在）					
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度		令和4年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
		紫尾地区給水件数314件の非常時における断水防止件数314件	断水防止件数314件	成果実績	件/年		
				目標値	件/年	314	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		発電機設備を購入し，設置後の1年間における停電時等での断水戸数を評価するため。					

		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本事業により，災害等による停電時にも電源が確保でき，紫尾水源地地域内の危機管理体制の充実が図られました。 今後も，大規模災害等に備えて危機管理体制の充実を図ります。 「断水防止件数」については，令和6年度に達成度合いを測定予定です。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績		活動指標		単位	令和4年度		
		非常用発電機設備の設置台数	活動実績	台	2		
			活動見込	台	2		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和4年度				備考	
総事業費		5,720,000					
交付金充当額		4,500,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		4,500,000					
交付金事業の契約の概要							
		契約の目的	契約の方法	契約の相手方			契約金額
		非常用発電機の購入	指名競争入札	太田機工株式会社 宮之城営業所（さつま町）			5,720,000
交付金事業の担当課室		さつま町水道課					
交付金事業の評価課室		さつま町水道課					

別紙

I．事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 町道川口日当瀬一ツ木線道路舗装工事	さつま町	7,964,000	7,964,000	総事業費 8,745,000

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業　町道川口日当瀬一ツ木線道路舗装工事					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		さつま町					
交付金事業実施場所		さつま町虎居地内					
交付金事業の概要		さつま町中央部に位置する町道川口日当瀬一ツ木線は，さつま町の主要施設や観光スポットへのアクセス道路であり，また国道328号線と国道267号線を結ぶ道路であるため，今後もさらなる交通量の増加が見込まれていますが，路面のクラック及び沈下が発生している状況で，路面損傷が著しかったことから，走行の安全性，快適性の向上を目的として，交付金を活用し，道路舗装工事を行います。 道路舗装工事（延長132m，幅員7.35～11.8m，As舗装面積1,190㎡）					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第2次さつま町総合振興計画　後期基本計画（令和3年度～令和7年度） 〈基本目標Ⅶ〉みんなに優しく魅力あふれるまち 基本施策2　1　地域をつなぐ交通環境の整備と機能的なまちづくり （1）道路交通網の整備・充実 ④　計画的な町道の整備 ⑥　暮らしを支える生活道路の維持管理 老朽化が進む道路と橋梁については，計画的な点検を行うとともに，事業費の平準化やコスト縮減に配慮しながら，計画的な修繕などの維持・管理を行い，安全性を確保します。					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由		町全体の舗装修繕が必要な町道の舗装改善率を目標としているため。					
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		舗装健全度の改善率	健全度評価Ⅲ以下の割合	成果実績	%	20.1	
				目標値	%		
				達成度	%		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由							
	対象路線の修繕終了後に評価を行うため。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	舗装工事の実施により道路の適切な維持管理がなされ、走行の安全性、快適性の向上により、住民生活の利便性向上並びに福祉の向上が図られたと考えています。今後も計画的な町道の整備を進め、利便性の向上と安全性の確保に努めます。「舗装健全度の改善率」について、令和5年度に改めて達成度合いを測定予定です。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
	無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	令和4年度		
	町道川口日当瀬一ツ木線の施工延長		活動実績	m	425	132		
			活動見込	m	425	132		
			達成度	%	100	100		
交付金事業の総事業費等		令和3年度		令和4年度				備考
総事業費		18, 219, 000		8, 745, 000				令和3年度～令和4年度の総事業費 26, 964, 000
交付金充当額		18, 178, 000		7, 964, 000				
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		18, 178, 000		7, 964, 000				
交付金事業の契約の概要								
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
		道路舗装工事		一般競争入札		株式会社 二渡建設（さつま町）		8, 745, 000
交付金事業の担当課室		さつま町建設課						
交付金事業の評価課室		さつま町建設課						

別紙

I . 事業評価総括表 （令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 町道倉内工業団地線道路舗装工事	さつま町	16,036,000	16,036,000	総事業費 16,555,000

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業　町道倉内工業団地線道路舗装工事					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		さつま町					
交付金事業実施場所		さつま町田原地内					
交付金事業の概要		さつま町の中心部から東部に位置する町道倉内工業団地線は，湯田地区・田原地区から倉内工業団地へのアクセス道路として利用されています。近年，わだち掘れの発生や舗装版が剥がれたり，路面損傷が著しいことから，走行の安全性や快適性の向上を目的として，電源立地地域対策交付金事業により交付金を充当し，道路の維持補修工事を実施します。 町道倉内工業団地線道路舗装工事（施工延長　330.0m，幅員　6.8～11.1m，A s 舗装面積　2,630㎡）					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第2次さつま町総合振興計画　後期基本計画（令和3年度～令和7年度） 〈基本目標Ⅶ〉 みんなに優しく魅力あふれるまち 基本施策21　地域をつなぐ交通環境の整備と機能的なまちづくり （1）道路交通網の整備・充実 ④　計画的な町道の整備 ⑥　暮らしを支える生活道路の維持管理 老朽化が進む道路と橋梁については，計画的な点検を行うとともに，事業費の平準化やコスト縮減に配慮しながら，計画的な修繕などの維持・管理を行い，安全性を確保します。 【路面性状調査結果に基づく修繕目標】 対象路線：全町道773.8kmのうち幹線町道94.5km（49路線） 計画期間：10年間（中間評価5年目末）※中間評価結果で目標値を見直す 目標：健全度Ⅲ以下の割合20％程度以下 現状20.3％（令和2年度）　目標20.1％（令和7年度）　最終目標20.8％（令和12年度）					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由		町全体の舗装修繕が必要な町道の舗装改善率を目標としているため。					
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
		舗装健全度の改善率	健全度評価Ⅲ以下の割合	成果実績	%		
				目標値	%	20.1	
				達成度	%		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由								
	対象路線の修繕終了後に評価を行うため。								
	交付金事業の定性的な成果及び評価等								
	舗装工事の実施により道路の適切な維持管理がなされ、走行の安全性、快適性の向上により、住民生活の利便性向上並びに福祉の向上が図られたと考えています。今後も計画的な町道の整備を進め、利便性の向上と安全性の確保に努めます。 「舗装健全度の改善率」については、令和6年度に改めて達成度合いを測定予定です。								
	評価に係る第三者機関等の活用の有無								
	無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度				
	町道倉内工業団地線の施工延長		活動実績	m	330				
			活動見込	m	330				
			達成度	%	100				
交付金事業の総事業費等		令和4年度				備考			
総事業費		16, 555, 000							
交付金充当額		16, 036, 000							
うち文部科学省分									
うち経済産業省分		16, 036, 000							
交付金事業の契約の概要									
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
		道路舗装工事		一般競争入札		久保建設株式会社（さつま町）		16, 555, 000	
交付金事業の担当課室		さつま町建設課							
交付金事業の評価課室		さつま町建設課							

別紙

I．事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 虎居地区公民館大会議室照明取替修繕事業	さつま町	3,000,000	3,000,000	総事業費 4,169,000

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 虎居地区公民館大会議室照明取替修繕事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		さつま町			
交付金事業実施場所		さつま町西新町地内			
交付金事業の概要		さつま町の条例公民館である虎居地区公民館は，昭和60年の開設以来，町の生涯学習を推進する拠点施設として多くの町民が利用する社会教育施設です。 当公民館の大会議室の照明は水銀ランプを使用していましたが，電源立地地域対策交付金を活用し，水銀ランプからLEDランプに更新します。 （事業内容） LEDランプ23基、取替修繕一式			
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第2次さつま町総合振興計画 後期基本計画（令和3年度～令和7年度） （基本構想：基本目標Ⅵ）さつま学の推進による人間性豊かなまち 基本施策18 未来につなぐ生涯学習推進のまちづくり （3）生涯学習の推進 ⑨社会教育施設の改修と有効利用の促進 成果目標 虎居地区公民館年間利用者数：H29～R3平均（19,000人）⇒R5(20,000人)			
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度	令和4年度
事業期間の設定理由					
		成果目標	成果指標	単位	評価年度
社会教育施設の適正な維持管理に努めることで、利便性の向上や生涯学習の推進に繋げる。		年間公民館利用者数：20,000人(R5年度)	成果実績	人	
			目標値	人	20,000
			達成度	%	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由						
	事業年度終了後 1 年間の実績で評価するため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本事業により、虎居地区公民館大会議室の照明が水銀灯からLEDランプに取り換えられ、適正な維持管理に努めることが可能となりました。 今後も、照明器具の適正な管理運用に努め、町民の利便性の向上や生涯学習の推進を図ります。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度		
	大会議室照明更新23基		活動実績	基	23		
			活動見込	基	23		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和4年度			備考		
総事業費		4, 169, 000					
交付金充当額		3, 000, 000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		3, 000, 000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
虎居地区公民館大会議室照明取替修繕		指名競争入札		有限会社 関電気商会（さつま町）		4, 169, 000	
交付金事業の担当課室		さつま町教育委員会 社会教育課					
交付金事業の評価課室		さつま町教育委員会 社会教育課					

別紙

I．事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 さつま町水道施設水位計設備購入事業	さつま町	2,500,000	2,500,000	総事業費 3,025,000

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業　さつま町水道施設水位計設備購入事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		さつま町		
交付金事業実施場所		さつま町鶴田地内他2件		
交付金事業の概要		水道施設のポンプ運転は水位計により制御しているため，不具合が起きた場合は正常なポンプ運転ができず，配水池の水位低下等を招き，場合によっては断水を引き起こす原因となってしまうため，第2次さつま町総合振興計画で定めている基本施策「安心・安全な水が供給されるまちづくり」に基づき，電源立地地域対策交付金を活用し，水位計を購入します。 （事業量） 配水池水位計（投込圧力式）2台，水源地取水井水位計（投込圧力式）1台		
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第2次さつま町総合振興計画　後期基本計画（令和3年度～令和7年度） ＜基本目標Ⅶ＞みんなに優しく魅力あるまち 基本施策23　安心・安全な水が安定供給されるまちづくり （2）災害に強いライフライン ①老朽施設の計画的更新 ②災害に強い水道施設の整備 ③災害時の広域支援体制の整備		
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度	
	水道の安定供給の 確保 給水トラブル0件	安定供給日/365日 ×100	成果実績	%			
			目標値	%	100		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	事業実施後の実績で評価を行うため。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本事業により，取水井及び配水池の水位が適正に測定でき，ポンプの運転制御が安定しました。今後も，安定供給に備えて監視体制の充実を図ります。 「水道の安定供給の確保」については，令和5年度に達成度合いを測定予定です。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度		
	取水井及び配水池水位計の設置台数		活動実績	台	3		
			活動見込	台	3		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和4年度					備考
総事業費		3, 025, 000					
交付金充当額		2, 500, 000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		2, 500, 000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
水位計設備購入		指名競争入札		株式会社明興テクノス（鹿児島市）		3, 025, 000	
交付金事業の担当課室		さつま町水道課					
交付金事業の評価課室		さつま町水道課					

別紙

I . 事業評価総括表 （令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 安楽線舗装打換工事	志布志市	4,400,000	4,400,000	総事業費 5,491,000

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 安楽線舗装打換工事				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		志布志市				
交付金事業実施場所		志布志市志布志町安楽地内				
交付金事業の概要		市道安楽線は，志布志市内で児童数の多い安楽小学校や保育施設と隣接しており，児童生徒の通学道路や生活道路となっています。当該市道は，経年劣化による路面の損傷が著しく，路面全般にひび割れや凹凸が散在していましたが，電源立地地域対策交付金を活用した舗装工事の実施により，地域住民の生活環境維持と車両の安全や快適性を確保します。 (事業量) As舗装工 L＝140m W＝6.0m～9.5m A＝923.0㎡				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		「第2次志布志市総合振興計画」 基本目標2＜生活環境＞自然や風土と共生する安心で豊かなまち 2-1 憩いにあふれ住みたくなるまち 施策3 生活道路の整備・保全 ・道路整備の手法としては，新設改良から維持補修へ転換し，適切な舗装打換や橋りょう補修による施設の長寿命化に努めます。 目標：舗装の修繕率 現状値0％（令和2年度） 目標値54.3％（令和8年度）				
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和5年度
事業期間の設定理由		舗装延長が長く，複数年度で実施するため。				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度
		舗装の修繕率 54.3%	舗装の修繕率（修繕を行った延長合計（m）/舗装個別施設計画に基づく区間延長の合計（m）×100（％））	成果実績	％	
				目標値	％	54.3
				達成度	％	

	評価年度の設定理由					
	第2次志布志市総合振興計画後期計画の終期の翌年度に評価を実施					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	市道安楽線の道路舗装を行ったことにより，舗装の修繕率が1.3%向上し，地域住民の安全な通行が確保され，福祉の向上が図られました。 「舗装の修繕率」については，令和9年度に改めて達成度合いを測定予定です。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度		
	整備を行う市道の延長	活動実績	m	140.0		
		活動見込	m	140.0		
		達成度	%	100.0		
交付金事業の総事業費等	令和4年度				備考	
総事業費	5,491,000					
交付金充当額	4,400,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,400,000					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	道路工事	条件付一般競争入札		株式会社 崎田建設（志布志市）		5,491,000
交付金事業の担当課室	志布志市建設課					
交付金事業の評価課室	志布志市建設課					

別紙

I．事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 八合原段1・4号線改良舗装事業	曾於市	4,700,000	4,700,000	総事業費 5,155,000

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 八合原段1・4号線改良舗装事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		曾於市				
交付金事業実施場所		曾於市大隅町				
交付金事業の概要		八合原地区は区画の整った畑地帯ですが，道路幅員が狭く大型農業機械の通行や農産物の搬出に支障を来しているため，これらを解消するために年次計画に基づき農道の整備を行います。 （事業量） ・八合原段1号線改良舗装工事 施工延長L=12m 落蓋側溝400×400 L=12.0m 横断暗渠400×400 L=7.4m 自由勾配側溝1000×1000 L=2.0m ・八合原段4号線改良舗装工事 施工延長L=172.3m 表層工A=603.0m² L型ガッターL=101.0m L型ガッター(擦付分)L=1.0m V型ガッターL=8.0m C0舗装工A=36.0m²				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第2次曾於市総合振興計画（平成28年度～令和7年度） 3 地域資源を活かし，活力とにぎわいのまちづくり 5 大地の恵みを活かしたまち 1 品質の高い農産物生産，供給 目指すべき10年後の曾於市のすがた ・環境に調和した誇れる品質・信頼に応える農作物生産により農業所得が増え，心豊かで若い世代が夢の持てるまちになっています。 成果目標：2路線改良率 現状32.0%（令和3年度）→目標100.0%（令和5年度）				
事業開始年度		令和元年度		事業終了（予定）年度		令和5年度
事業期間の設定理由		八合原段整備計画による				
		成果目標	成果指標		単位	評価年度
		2路線改良率 100%	改良済延長÷要改良延長×100	成果実績	%	
				目標値	%	100
				達成度	%	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由					
	八合原段整備計画の最終年度に評価を実施					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本年度は八合原段1号線の改良工事を12. 0mと八合原段4号線の改良工事を172. 3m行いました。 「2路線改良率」については、令和5年度に改めて達成度合いを測定する予定です。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	八合原段整備計画の工事延長	活動実績	m	114	58. 29	184. 30
		活動見込	m	114	58. 29	172. 30
		達成度	%	100%	100%	107%
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費	5, 335, 000	5, 082, 000	5, 155, 000	令和元年度～令和４年度の総事業費 20, 412, 000		
交付金充当額	4, 700, 000	4, 700, 000	4, 700, 000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4, 700, 000	4, 700, 000	4, 700, 000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方			契約金額
	農道改良工事	指名競争入札	有限会社新村工業（曾於市）			2, 398, 000
	農道改良工事	指名競争入札	有限会社海野鉄工（曾於市）			2, 757, 000
	計					5, 155, 000
交付金事業の担当課室	曾於市役所 本庁 耕地林務課					
交付金事業の評価課室	曾於市役所 大隅支所 地域振興課					

別紙

I．事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 千本イチョウ園誘客促進事業	垂水市	4,600,000	4,600,000	総事業費 7,490,450

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 千本イチョウ園誘客促進事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		垂水市					
交付金事業実施場所		垂水市新御堂地内					
交付金事業の概要		垂水市の観光資源である「千本イチョウ園」の観光客が増大する紅葉のピーク時（11～12月）に、主要地方道垂水南之郷線（県道71号線）の渋滞並びに路上駐車を防止し、観光客及び地元住民の安全性を確保するため、シャトルバスの運行や臨時駐車場の整備を行います。 （委託内容） 1．シャトルバス運行 2．警備委託 3．臨時駐車場整備（仮設トイレの設置含む）					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		垂水市まち・ひと・しごと創生総合戦略(令和2年度～令和6年度) 基本目標2 垂水市への新しいひとの流れをつくる 2 魅力的な観光資源を生かした多様な交流の推進 【具体的な事業展開】 ○観光資源など本市の魅力を情報発信し、交流人口の増加を図ります。 数値目標：総交流人口 200万人（令和6年度）					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
		70,000人	千本イチョウ園 ピークシーズン中 (11～12月)の来 園者数	成果実績	人	53,271	
				目標値	人	70,000	
				達成度	%	76.1	
		評価年度の設定理由					
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後速やかに評価を実施する。					

		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		台風14号による落葉や週末の悪天候などにより、令和4年度の千本イチョウ園来園者数は目標値を下回る結果となったが、観光バスの立ち寄り回数やライトアップ期間の夜間来園者数は前年度より増加しており、千本イチョウ園の認知度が向上していることが伺える。 その中で、本事業の実施により、県道71号線上の渋滞や路上駐車は殆ど発生せず、事故の発生も防ぐことができた。引き続き、観光客や地域住民の安全性を担保しつつ、垂水市の交流人口増加に努めます。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績		活動指標		単位	令和4年度		
		千本イチョウ園ピークシーズン中 (11～12月)の来園者数	活動実績	人	53,271		
			活動見込	人	70,000		
			達成度	%	76.10		
交付金事業の総事業費等		令和4年度					備考
総事業費		7,490,450					
交付金充当額		4,600,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		4,600,000					
交付金事業の契約の概要							
		契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
		観光地の誘客促進及び安全確保	随意契約（特命）		株式会社藤川（垂水市）		7,490,450
交付金事業の担当課室		垂水市水産商工観光課					
交付金事業の評価課室		垂水市水産商工観光課					

別紙

I．事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 平尾地区避難施設整備事業	長島町	42,820,000	42,820,000	総事業費 42,820,000

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 平尾地区避難施設整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長島町					
交付金事業実施場所		長島町平尾					
交付金事業の概要		長島町平尾地区は，高齢化が進む（高齢化率39.2%（R4.4.1））一方で，災害時の主となる避難所がないため，地区民は10km以上離れた場所へ避難する必要がある，特に，500人ほどの高齢者にとっては負担となっている状況です。 このため，令和2年度～令和4年度に基金造成を行い，地区の中心部に避難所を建設します。 （事業量） 平尾地区避難施設整備（鉄骨造り 2 階建て407.37㎡）に係る基金造成 一式					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		長島町第2次総合振興計画（平成29年度～令和8年度） 7 災害への備えが確保されているまちづくり【防災対策事業の推進】 ①防災体制の強化 ・要配慮者（避難行動要支援者）支援プランの充実を図ります。 ・町民の防災意識の向上を図ります。					
事業開始年度		令和2年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由		平尾地区避難施設の整備計画による					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
		施設を活用した防災訓練の実施（年1回）及び防災意識向上のための研修（四半期に1回）	防災訓練及び研修年間実施回数	成果実績	回		
				目標値	回	5	
				達成度	%		

	評価年度の設定理由					
	事業完了後翌年度に評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	今年度、長島町は平尾地区避難施設建設に向けた基金造成に加え、管理設計委託を実施しました。 また、令和4年10月より建設工事に着工し、令和6年2月の完成を予定しています。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	平尾地区避難施設整備に係る基金造成	活動実績	式	1	1	1
		活動見込	式	1	1	1
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度		令和4年度	備考
	総事業費	37,492,000	27,453,000		42,820,000	令和2年度～令和4年度の総事業費 107,765,000円
	交付金充当額	37,492,000	27,453,000		42,820,000	
	うち文部科学省分					
	うち経済産業省分	37,492,000	27,453,000		42,820,000	
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方	契約金額
	基金造成		積立		－	42,820,000
交付金事業の担当課室		長島町 総務課				
交付金事業の評価課室		長島町 企画財政課				

別紙

I．事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 消防本部防火衣等整備事業	日置市	3,000,000	3,000,000	総事業費 3,421,000

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 消防本部防火衣等整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		日置市					
交付金事業実施場所		日置市伊集院町徳重他2件					
交付金事業の概要		日置市消防本部では，第2次日置市総合計画に基づき，人的機動力の育成，資機材等の充実による消防力の向上及び消防団の再編推進と団員の確保に努めています。 今年度は，昨年度同様災害時における消防隊員の活動能力の向上のため，耐用年数を過ぎたものや経年劣化している防火衣の整備に交付金を充当します。 （事業量） ○防火衣10着（上・下），防火帽10個，防火靴10足，安全帯10個					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第2次日置市総合計画（平成28年度～令和7年度） 第3編 基本計画 第1章 第2節 豊かな自然と調和し，安全で安心して生活できる快適なまちづくり 2 災害・非常事態に対応できる消防・防災体制の確立（消防・防災等） 消防については，人的機動力のある育成，資機材の充実による消防力の向上及び消防団の再編推進と団員の確保が求められています。					
事業開始年度		令和2年度		事業終了（予定）年度		令和6年度	
事業期間の設定理由		日置市消防本部車両・資機材等整備計画の目標数量達成まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
		消防隊員の防火衣の目標数量達成度100%	（整備済数量/整備計画目標数量）×100	成果実績	%		
				目標値	%	100	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		事業実施の最終年度に評価を実施					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	災害・非常事態に対応できる消防・防災体制の確立に向けて、防火衣等を購入しました。 購入した防火衣等を活用することにより、災害時における消防隊員の活動能力が向上しました。今後も、目標数量の達成と計画的な更新を考慮し、消防隊員の現場での安全対策が充実するとともに、人命被害を軽減し住民の安全、福祉の向上を図るため整備を進めます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	防火衣の整備量	活動実績	式	10	10	10
		活動見込	式	10	10	10
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度		令和4年度	備考	
総事業費	3,333,000	3,355,000		3,421,000	令和2年度～令和4年度の総事業費 10,109,000円	
交付金充当額	3,000,000	3,000,000		3,000,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	3,000,000	3,000,000		3,000,000		
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	防火衣等購入	指名競争入札		有限会社武田ファイテック（鹿児島市）		3,421,000
交付金事業の担当課室	日置市消防本部総務課					
交付金事業の評価課室	日置市消防本部総務課					

別紙

I．事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 災害対策用資機材等整備事業	日置市	17,000,000	17,000,000	総事業費 21,160,080

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 災害対策用資機材等整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		日置市					
交付金事業実施場所		日置市伊集院町ほか5件					
交付金事業の概要		日置市では，日置市応急対策備蓄計画に基づき，災害時に備えた資機材等を年次的に整備しています。 今年度は，避難想定食24,872食の一部を整備すると共に，避難所における良好な生活環境の整備のため災害対策用プライベートルームや，停電時の非常用照明及び電源確保のため投光器や蓄電池などの資機材購入に交付金を充当します。 (消耗品購入) ○レトルト食品（ご飯等）3,600食，○レトルト食品（豚汁等）1,000食，○災害備蓄用保存パン1,440食， ○ノンアレルギー米粉クッキー336個，○飲料水（2L）1,020本，飲料水（500mL）3,168本 (備品購入) ○投光器8台，○コードリール18台，○プライベートルーム20張，○扇風機50台，○蓄電池27台					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		日置市応急対策備蓄計画（平成28年度～令和6年度） 1 総則 1-2 基本的な考え方 大規模災害時には，家屋の倒壊，消失等により，多数の避難者，負傷者が発生することが予想されることから，行政備蓄として平時から食糧，生活用品及び資機材の備蓄を行う必要がある。					
事業開始年度		平成28年度	事業終了（予定）年度		令和6年度		
事業期間の設定理由		日置市応急対策備蓄計画の目標数量達成まで					
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
		備蓄計画のうち避難想定食の目標数量達成度100％	(備蓄済数量/備蓄計画目標数量)×100	成果実績	％	100	
				目標値	％		
				達成度	％		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由								
	日置市応急対策備蓄計画のうち避難想定食の目標数量達成期間の終期まで								
	交付金事業の定性的な成果及び評価等								
	日置市応急対策備蓄計画の目標数量の達成に向けて、物資等を計画的に購入しました。 今後も、目標数量の達成と計画的な更新を考慮し、災害時も速やかに対応できる備蓄体制を整えます。								
	評価に係る第三者機関等の活用の有無								
	無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
	避難想定食の整備量		活動実績	食	1,700	3,592	3,600		
			活動見込	食	1,700	3,592	3,600		
			達成度	%	100	100	100		
交付金事業の総事業費等		令和2年度		令和3年度		令和4年度		備考	
総事業費		18,800,593		16,043,156		21,160,080		平成28年度～令和4年度の総事業費 138,914,636円	
交付金充当額		17,000,000		15,955,196		17,000,000			
うち文部科学省分									
うち経済産業省分		17,000,000		15,955,196		17,000,000			

交付金事業の契約の概要					
		契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
		物品購入（レトルト食品等）	指名競争入札	日本乾溜工業株式会社 鹿児島支店（鹿児島市）	3,755,440
		物品購入（投光器）	指名競争入札	有限会社 加治木消防設備（日置市）	3,740,000
		物品購入（コードリール）	指名競争入札	株式会社 カーライル（日置市）	283,140
		物品購入（プライベートルーム）	指名競争入札	日本乾溜工業株式会社 鹿児島支店（鹿児島市）	1,386,000
		物品購入（扇風機）	指名競争入札	日本乾溜工業株式会社 鹿児島支店（鹿児島市）	412,500
		物品購入（蓄電池）	指名競争入札	日本乾溜工業株式会社 鹿児島支店（鹿児島市）	11,583,000
		計			21,160,080
交付金事業の担当課室		日置市総務企画部総務課			
交付金事業の評価課室		日置市総務企画部総務課			

別紙

I．事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 小型動力ポンプ付積載車購入事業	南大隅町	4,900,000	4,900,000	総事業費 11,220,000

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 小型動力ポンプ付積載車購入事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南大隅町					
交付金事業実施場所		南大隅町佐多辺塚地内					
交付金事業の概要		【小型動力ポンプ付積載車の購入】 南大隅町消防団は11分団で編成されており，各分団に配備された車両は約20年を目途に更新しております。辺塚分団の小型動力ポンプ付積載車は，配備から約24年が経過し，これまで重大な故障もなく消防活動や災害対応をしてきましたが，経年による老朽化や機能低下が見られることから，電源立地地域対策交付金を活用して小型動力ポンプ付積載車を更新します。 （事業量） 小型動力ポンプ付積載車1台更新（全長5,000mm以下，全幅1,700mm以下，全高2,500mm以下，ダブルキャブ，ガソリンエンジン AT） 小型ポンプ：B-2級同等（自動中継機能付ポンプ同等以上）擬装等					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 南大隅町第2次総合振興計画【後期基本計画】（令和2年～令和6年） 第4章 自然環境と共生する安全なまちづくり 第4節 消防・防災体制の充実 第2項 消防機能の強化 （3）消防施設及び資機材の整備 老朽化した消防資機材の計画的な更新と防火貯水槽，消火栓等の整備により，消防力の充実強化を図ります。 【目標】 小型動力ポンプ付積載車1台更新（令和4年度）					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由							
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
		小型動力ポンプ付積載車1台更新	更新済台数÷更新予定台数×100	成果実績	台	1	
				目標値	台	1	
				達成度	%	100	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本事業により，辺塚地域の消防車両が整備され引き続き緊急出動時の迅速かつ円滑な消火活動が広範囲で行うことができ，消防力の強化が図られました。引き続き，消防力強化に努めてまいります。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度		
	更新台数	活動実績	台	1		
		活動見込	台	1		
		達成度	%	100%		
交付金事業の総事業費等	令和4年度				備考	
総事業費	11, 220, 000					
交付金充当額	4, 900, 000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4, 900, 000					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方			契約金額
	小型動力ポンプ付積載車購入	指名競争入札	株式会社鹿児島消防防災（鹿児島市）			11, 220, 000
交付金事業の担当課室	南大隅町佐多支所総務民生グループ					
交付金事業の評価課室	南大隅町企画課					

別紙

I . 事業評価総括表 （令和4年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 防災対策事業	南さつま市	4,700,000	4,700,000	総事業費 5,700,806

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 防災対策事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南さつま市				
交付金事業実施場所		南さつま市金峰町（金峰方面隊中央分団車庫）ほか7件				
交付金事業の概要		南さつま市の総合振興計画に基づき，災害備蓄品の計画的備蓄をはじめとした災害対策設備等充実を進めており，電源立地地域対策交付金を活用し，食料品や大人用おむつなどの備蓄を行いました。 また，有事における初動体制の確立と消防力の向上を図るため，購入から20年以上経過していた非常備消防の小型動力ポンプ更新に交付金を充当しました。 ・防災対策経費・・・備蓄品購入 災害備蓄用ビスケット：440缶，災害備蓄用アルファ米（五目ご飯）：200袋，災害備蓄用アルファ米（わかめご飯）：100袋，災害備蓄用アルファ米（ドライカレー）：100袋，災害備蓄用アルファ米（梅がゆ）：50袋，災害備蓄用パン（2種）：432缶，災害備蓄用保存水（2ℓ）：426本，災害備蓄用保存水（500ml）：864本，カロリーメイト：12箱，大人用おむつ（M，パンツ式）：60枚，大人用おむつ（L，パンツ式）：54枚 ・非常備消防施設管理経費・・・小型動力ポンプ：一式×2基				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第3次南さつま市総合振興計画（令和4年度～令和8年度） 第3章「自然環境と調和した災害に強いまちづくり」 第8節「防災・減災対策の充実」 市民による自主的な地域防災体制を確立するために，地域の危険要因や危険箇所の周知を行い，防災意識の啓発を図るなど防災意識の啓発を図るとともに，自主防災組織の結成や育成，充実・強化を図り，自主防災組織などの定期的な防災訓練を促進します。 目標：自主防災組織率 現状 89.3％（令和3年度） 最終目標 90.0％（令和8年度末）				
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和8年度
事業期間の設定理由		第3次南さつま市総合振興計画の終期まで				
		成果目標	成果指標		単位	評価年度
		自主防災組織率 90.0％	加入世帯数/全世帯数(施設除く)×100	成果実績	％	90
				目標値	％	
				達成度	％	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由						
	第3次南さつま市総合振興計画の終期の翌年度に評価を行うため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金を活用することで、非常食や簡易トイレなどの災害備蓄品の備蓄が進みました。また、火災や自然災害時等に市民の生命と財産を守るため、消防団用の小型動力ポンプを配備したことにより、有事における初動体制の確立と消防力の向上が図られました。今後も、防災対策事業を進め、地域住民の福祉の向上を図る取組を継続します。「自主防災組織率」については、令和9年度に改めて達成度合いを測定予定です。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	備蓄品等の整備数	活動実績	個	2,737	3,001	2,740	
		活動見込	個	2,737	3,001	2,740	
		達成度	%	100%	100%	100	
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度		令和4年度		備考	
総事業費	5,348,112	5,478,634		5,700,806		平成24年度～令和4年度の総事業費 59,180,473円	
交付金充当額	4,700,000	4,700,000		4,700,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,700,000	4,700,000		4,700,000			
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	物品購入（備蓄品）		指名競争入札		日本乾溜工業株式会社鹿児島支店（鹿児島市）		860,806
	物品購入（小型動力ポンプ）		指名競争入札		株式会社鹿児島消防防災（鹿児島市）		4,840,000
			計				5,700,806
交付金事業の担当課室	南さつま市総務企画部総合政策課						
交付金事業の評価課室	南さつま市総務企画部総合政策課						